



第79回国民スポーツ大会

バレーボール競技会 & ビーチバレーボール種目



湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA 輝く国スポ

会期 令和7年9月6日(土)~9月9日(火)

会場 豊公園自由広場特設会場

主催: 公益財団法人日本スポーツ協会

文部科学省/滋賀県

公益財団法人日本バレーボール協会/長浜市



国民スポーツ大会



国民スポーツ大会(国スポ)は、広く国民の間にスポーツを普及し国民の体力向上を図るとともに、地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与することを目的として、毎年開催される国内最大の総合スポーツ大会です。都道府県対抗で行われる正式競技・特別競技・公開競技のほか、年齢・性別・障害のあるなしを問わず、誰もが参加することができるデモンストレーションスポーツが実施されます。

第79回国民スポーツ大会

大会愛称

わたSHIGA輝く国スポ

選手、ボランティアをはじめ、滋賀県で開催するこの大会に関わるすべての人が、様々な場面で主役として光り輝き、夢や感動、連帯感を共有できる大会を目指します。

大会スローガン

湖国の感動 未来へつなぐ

「琵琶湖」を擁する湖国滋賀で生まれた感動が、この大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれるようにとの願いが込められています。

大会マスコットキャラクター

琵琶湖に生息する固有種「ビワコオオナマズ」をモチーフにしたキャラクターです。



■ キャッフィー

どんぐさいわりにチャレンジ精神が旺盛で何事にも一生懸命。子ども好きで人を楽しませることが大好きです。



■ チャッフィー

「キャッフィー」の幼なじみで、昔から仲の良い友達です。泳ぐことは得意ですが、陸のスポーツは少し苦手で「キャッフィー」に教えてもらっています。

「キャッフィー」と「チャッフィー」を合わせて「キャッチ」。人の心をキャッチする、という意味が込められています。

目 次

■あいさつ	■表彰式 24
公益財団法人 日本スポーツ協会会長		
遠藤 利明 1	■競技
文部科学大臣 あべ 俊子 2	競技日程及び諸会議日程 25
公益財団法人 日本バレーボール協会会長		トーナメント表 26
川合 俊一 3	組合せ表 28
		ビーチバレーボール競技の見方 30
		都道府県別参加人数一覧表 33
■歓迎のことば		
滋賀県知事 三日月 大造 4	参加選手・監督一覧表 34
長浜市長 浅見 宣義 5	バレーボール競技成績採点方法 36
滋賀県バレーボール協会会長		男女総合(天皇杯得点)成績一覧表 37
浮田 豊史 6	女子総合(皇后杯得点)成績一覧表 38
		過去の成績一覧表「栄光のあと」 39
■規程		
国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程		■会場案内図 44
 7	
国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程		■その他
 8	スポーツ界における暴力行為根絶 45
■役員名簿		アスリートの盗撮防止 46
大会役員 9	広告 47
競技会役員 13	
競技役員 15	
競技補助員 17	
競技会係員 17	
競技会補助員 17	
■バレーボール競技実施要項 18	

あいさつ



公益財団法人 日本スポーツ協会
会長 遠藤 利明

約 400 万年の歴史を持つ日本最大で最古の湖である琵琶湖を中心に雄大な風景が広がり、古くから日本の文化や経済の先進地として栄えたここ滋賀県において、第79回国民スポーツ大会が開催されますことは、誠に喜ばしい限りです。

大会愛称である「わた SHIGA 輝く国スポ」のとおり、大会に関わる全ての方々が主役となり、光り輝くことができる大会となることを願っております。

スポーツは、目標に向かっての努力と達成感、そして観戦する人をワクワクさせ、楽しく、心を動かすものであるからこそ、人々を、社会を元気にする力を持ちます。

本年6月、14年ぶりに改正されたスポーツ基本法では、スポーツを「する」「みる」「さきえる」に加え、「集まる」「つながる」として明示されています。

厳しい予選を勝ち抜き、郷土の代表として集まったアスリートの皆様には、フェアプレーを通じて友情を深め、つながり、スポーツが楽しいものであることを体現いただき、開催地の皆様とも交流を深め、全国にスポーツの力と滋賀県の魅力を発信する伝道者になっていただければ幸いです。

さて、昭和 21(1946)年にスタートした「国民体育大会」は、昨年から「国民スポーツ大会」へ名称を変えて新たなスタートを切るなど、大きな変革期にあります。

日本スポーツ協会では、本年3月、「今後の国民スポーツ大会の在り方を考える有識者会議」から示された「提言」に基づき、国民の皆様がこれまで以上にワクワクし持続可能な魅力ある大会となるよう、様々な改革に取組んでいくこととしています。

結びに、本大会の開催にあたり、長年諸準備にご尽力いただきました、地元滋賀県をはじめ関係の皆様方のご支援、ご協力に対し心から深く感謝申し上げます。

あいさつ



文部科学大臣
あべ 俊子

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、ここ滋賀県において第79回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」が盛大に開催されますことを、誠に喜ばしく存じます。

滋賀県は、日本最大の湖である「琵琶湖」、四季折々の表情を見せる「伊吹山」等、美しく彩りある豊かな自然の魅力にあふれ、世界文化遺産である「比叡山延暦寺」や国宝「彦根城」等、歴史と文化が息づく県です。

昭和56年のびわこ国体以来44年ぶりの滋賀県での開催となり、「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに、県全域を舞台に熱戦が繰り広げられます。

また、本大会は、様々な場面で環境に配慮した取組を行い、スポーツの力を活用し、持続可能な社会づくりに貢献していくすばらしい大会となっています。「わた SHIGA 輝く国スポ」が、国民に夢と感動、連帯感を共有できる大会、また、開催地である滋賀県の活性化に資する大会となりますことを心から願っております。

郷土の代表として参加される選手の皆さん、これまで積み重ねてこられた練習の成果を思う存分発揮され、我が国の国際競技力の向上が図られるとともに、この機会に全国の仲間や滋賀県民の皆さんとの交流の輪を広げられ、思い出に残る大会となりますことを期待しております。

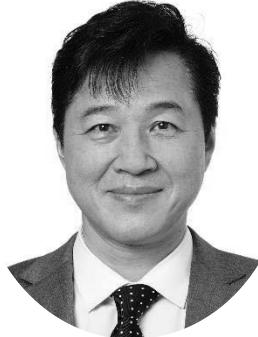
昨年度は、パリオリンピック・パラリンピック競技大会が、今年度は東京2025世界陸上競技選手権大会、第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025、ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、国民のスポーツへの関心はますます高まっているところです。

文部科学省としましても、アスリートや子供たちの活動の機会を確保し、スポーツの持つ力やすばらしさが社会の活力につながるよう関係の皆様と一丸となって取組を進めてまいります。

結びに、「わた SHIGA 輝く国スポ」の開催に当たり御尽力いただいた地元滋賀県、会場となる各市町をはじめとする関係の皆様の御支援、御協力に対し、心から敬意と感謝の意を表しまして、御挨拶といたします。

令和7年7月31日

あいさつ



公益財団法人 日本バレーボール協会
会長 川合 俊一

第79回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」ビーチバレー競技が、滋賀県長浜市で開催されますことを、心からお慶び申し上げます。日々の練習に打ち込み、技術を磨いてこられた選手の皆様、そして選手を支えてこられたチームスタッフ関係者の皆様におかれましては、厳しい予選を勝ち抜き、本大会への出場を果たされましたことを、心よりお祝い申し上げます。

滋賀県での開催は、昭和56年の第36回大会以来44年ぶりとなります。本大会は、「湖国の感動 未来へつなぐ」のスローガンのもと開催され、環境に配慮し実践する大会、おもてなしで滋賀の魅力を発信する大会、スポーツの力でつくる共生社会、子ども・若者・女性が活躍する大会など滋賀の魅力を存分に感じていただけるようなテーマをもって、関係者の皆様が、全国から訪れる方々をお迎えするために、鋭意準備を進めてこられたと伺っております。

ビーチバレー競技は、2017年愛媛国体から正式種目になり、各都道府県において少年種別の競技者が増加いたしました。今年度は、滋賀県長浜市にて都道府県大会からブロック大会を勝ち進んだ男女各24チームが一堂に会し、開催できることを嬉しく思っております。

国内最大のスポーツの祭典である国民スポーツ大会に出場されます選手の皆様には、郷土の代表として国民スポーツ大会へ出場する誇りとフェアプレーの精神を胸に、競技を通して全国各地の方々と友情を育み、素晴らしい思い出となりますよう願っております。

結びに、本大会の開催にあたり、多大なるご尽力を賜りました滋賀県の皆様をはじめ、長浜市実行委員会、滋賀県バレー協会、滋賀県ビーチバレー連盟ならびにボランティアの皆様、大会を応援いただく滋賀県の皆様、ご支援いただく関係の全ての皆様に心から感謝申し上げるとともに、選手の皆様の健闘と今後の益々の発展を祈念し、あいさつといたします。

歓迎のことば



わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会会長
滋賀県知事 三日月 大造

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、全国から選手・役員の皆様をはじめ多くの方々をお迎えし、ここ滋賀県において「わた SHIGA 輝く国スポ」を開催できることは、この上ない喜びであり、県民を代表して心から歓迎申し上げます。

また、本大会の開催にあたり多大な御支援と御協力を賜りました関係者の皆様に心から感謝を申し上げます。

本大会は、「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに掲げ、年齢、性別、障害のあるなしを問わず、すべての人が様々な場面で主役として光り輝くとともに、大会を通じて湖国滋賀で生まれた夢や感動、連帯感が、大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれることを目指しています。

大会における共生社会の実現に向けた取組や環境配慮の実践、さらには心のこもったおもてなしなど、長年培ってきた滋賀ならではの視点により、みんなが輝く大会にしてまいりたいと考えております。

本県は、我が国最大の湖である琵琶湖をはじめとする豊かな自然環境や、古くから交通の要衝として栄えてきた歴史を有するとともに、先人が人と人、人と自然のつながりの中で育んできた文化が今も脈々と息づいています。是非、滋賀のリズムに触れていただき、心のリズムを整え、本県での滞在を楽しんでください。

選手の皆様方におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮されますとともに、地域をこえた交流に触れ、本大会を思い出に残る素晴らしい大会にしていただきたいと存じます。

結びに、本大会に関わる皆様の御健勝と御多幸を心から祈念申し上げ、歓迎のことばといたします。



歓迎のことば

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ長浜市実行委員会会長
長浜市長 浅見 宣義

第 79 回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」バーレーボール競技会 ビーチバーレーボール種目が、全国各地から選手・監督をはじめ、多くの皆様をお迎えし、長浜市で盛大に開催できることは誠に光栄であり、市民を代表して心から歓迎いたします。

滋賀県での開催は、昭和 56 年の「びわこ国体」以来 44 年ぶり 2 度目の開催であり、長浜市では、ビーチバーレーボール種目をはじめとする国スポ正式競技 5 競技、公開競技 1 競技、デモンストレーションスポーツ 1 競技、障スポ正式競技 1 競技を開催いたします。本大会の開催に際し、大会期間中、本市に訪れるすべての方々を心のこもったおもてなしでお迎えできますよう、市民一丸となって準備を進めてまいりました。

出場される選手の皆様におかれましては、郷土の代表として、日ごろの練習の成果を遺憾なく発揮され、すばらしい成績を認められますとともに参加選手や地域の方々との交流、親睦の輪を広げていただき、本大会が皆様にとって思い出に残る大会となりますことをお祈り申しあげます。

さて、本市は豊臣秀吉公の出世の地として縁が深く、織田信長公のもとで戦った「姉川合戦場」や「小谷城跡」、初代城主となった「長浜城」、天下人を決定付けた「賤ヶ岳古戦場」などがあり、戦って日本一を決めるに相応しい歴史ある地域です。また、400 年以上続く伝統行事「長浜曳山祭」、雄大なびわ湖に浮かぶ神の島「竹生島」、現存する最古の駅舎「旧長浜駅舎」など、時代を超えて多くの文化遺産を持つ県内有数の観光都市でもあります。長浜駅直近の観光エリア「黒壁スクエア」は、城下町の面影があるレトロな街並み散策を楽しめる人気のスポットです。皆様には、時間の許す限り長浜市の魅力も存分に感じていただき、再び本市にお越しいただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にご尽力を賜りました関係者の皆様に心から感謝を申しあげますとともに、本大会のご成功と選手の皆様のご健闘・ご活躍を祈念いたしまして、歓迎のことばといたします。



歓迎のことば

滋賀県バレーボール協会
会長 浮田 豊史

我が国最大のスポーツイベントの祭典 第79回国民スポーツ大会が「湖国の感動 未来につなぐ」をスローガンのもと、「わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ」を愛称に会期 前開催するビーチバレーボール競技が、ここ長浜市において盛大に開催されること大 変嬉しく思います。

また、選手・役員の皆様ならびに全国各地から本大会に参加いただきました皆様方を 心から歓迎申し上げます。参加チームにおかれましては、全国各ブロックにおける厳しい 予選会を勝ち抜かれ各都道府県代表に敬意を表します。皆さまは、代表としての誇りと 郷土の期待を胸に大会に臨まれていることと思います。これまでの練習の成果を存分に 発揮されるとともにスポーツの持つ力で地域の垣根をこえた交流が深まり、更に友情 の輪が拡がり、まさに「わた SHIGA 輝く」 最高の大会、最高の思い出となるよう願つ ております。

日本一の湖琵琶湖沿いに設置された特設コートは、長浜城が眺められ、北琵琶湖が 一望できる位置にあります。この機会に、滋賀の自然や、数々の歴史の舞台となった城 や神社仏閣、湖魚をつかった滋賀ならではの食文化に触れていただき、再び来県いただくことを心よりお待ちいたします。

結びになりますが、本大会開催にあたり 滋賀県・長浜市実行委員会の皆さまと滋賀 県バレーボール協会が心ひとつにし、一枚岩となって準備を進めてまいりました。その中 で公益財団法人日本バレーボール協会をはじめ関係役員・関係機関の皆さまに多大な ご指導・ご協力賜りました。そして多くのボランティア皆さまにご支援いただきました。皆 さま方に感謝するとともに心より厚くお礼申し上げ、歓迎の言葉といたします。

最高の仲間と最高の準備
最高の笑顔と最高の輝きある
明日につながる
「わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 2025」に！



天皇杯

皇后杯

国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程

第1条 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、天皇杯は、男女総合成績第1位の都道府県、皇后杯は、女子総合成績第1位の都道府県に授与する。
2 第1位が2都道府県以上の場合、当該都道府県で共有する。

第2条 天皇杯及び皇后杯は、総合閉会式に授与し、次回の総合開会式において返還する。

第3条 天皇杯又は皇后杯を授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

- (1) 信託会社又は確実な金庫に保管する。
- (2) 破損、紛失等の場合は、当該都道府県の責任とする。
- (3) 公益財団法人日本スポーツ協会が優勝都道府県名刻印のため又はその他の必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

第4条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附 則 本規程は、昭和41年4月1日制定
昭和45年1月22日一部改定
昭和48年7月10日一部改定
昭和54年5月9日一部改定
平成17年6月16日一部改定
平成22年3月17日一部改定

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成23年4月1日）から施行する。

平成30年4月1日一部改定
令和6年1月1日一部改定



大会会長トロフィー

国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程

第1条 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、国民スポーツ大会会長トロフィー(以下「大会会長トロフィー」という。)は、正式競技別男女総合成績第1位の都道府県に授与する。

2 第1位が2都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第2条 大会会長トロフィーは、競技会表彰式に授与し、次回競技会において返還する。

第3条 大会会長トロフィーを授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

- (1) 責任をもって保管する。
- (2) 破損、紛失等の場合は当該都道府県の責任とする。
- (3) 優勝の刻印を次回大会までに行なうものとする。ただし、第1条第2項の場合は、当該都道府県で協議して決めるものとする。
- (4) 公益財団法人日本スポーツ協会が必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

第4条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附 則 本規程は、昭和41年4月1日制定

昭和45年1月22日一部改定

昭和48年7月10日一部改定

昭和54年5月9日一部改定

平成17年6月16日一部改定

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日(平成23年4月1日)から施行する。

平成30年4月1日一部改定

令和6年1月1日一部改定

大会役員

令和7年7月31日現在

(順不同・敬称略)

名誉会長

あべ俊子

会長

遠藤利明

副会長

益子直美
室伏広治田中不二夫
三日月大造宮本恵利子
三河英典

森岡裕策

顧問

之隆実 織子 西田田井 安勝植石 植石浦桐 久金石長安 佐宮大山村 中井大中田 布谷酒新井森 山松小	砂奈陽直 木保子丸川藤 藤永野崎田村 上澤山邊村藤井 井出山本本西 大山村中井大中田 布谷酒新井森山松 小	国子淳 洋洋衛子弘 美行人彦雄一 彰仁博次幸郎 健寿勝利ゆり 明俊哲幸節祐 喜健恭慎太郎 喜之隆実織子砂 奈陽直木保子丸川 藤永野崎田村上澤山 邊村藤井井出山本本 西大山村中井大中田 布谷酒新井森山松小
子要之子美洋子 之久子雄美 文章實周博 美成夫之央子 信之雄廣浩三治	聖和成正 保信登有恒 絵和友伸 博正和弘晃 陽雅昌高智繁誠 英	本田元川岡保寺 藤城橋頭賀原 本田中石村谷山口 杉沢山子部本橋本尾 橋坂湯吉久小工室 土鬼多上南岡蒔田 丸木池園出上大奥田 田松高山横
朗均か博悟実 み誠晃志子仁宏也 彦正己彦和二る 恵明佳明仁平樹之晃	喜 さ き 丈 め	川松島塚嶋田原 崎木永口里村口野部 藤野念川島葉條見村永飼田
森越村鹿飯中池 藤森井齋湧山中田 市谷近小知前生千北 塩中福猪奥	洋尚寛 壯恒徹保和重賢か 典玲俊清宏秀敏	田藤見部藤川城中 門野谷田崎西部田 田
俊一佳香子定之司 洋平寿郎香一出子弘 郎一久徹文久一巳夫一 雄伯彦	藤崎伏井師平生田 瀬氣田治場田藤見部 藤川城中門野谷田崎 西部田田	藤崎伏井師平生田 瀬氣田治場田藤見部 藤川城中門野谷田崎 西部田田
雅助由由久芳康裕 智洋長丈美健 敬彰良啓資政直幸 知成博則和一	伊岡室櫻笠木旗藤貝 多吉上馬千加浅建齋 今古田城茂熊藤山今 南增船	伊岡室櫻笠木旗藤貝 多吉上馬千加浅建齋 今古田城茂熊藤山今 南增船

三敏蔵樹	隆美厚	彦郎	雄宏	清子	二一弘也	ん人弘英也	彦人朗	一恭也	昌實吾	一
浩英	康正	久	和賢	裕和	正明	祐俊	益正	かれ雅	善光拓	和俊
邊戸	成原良	林中野	寺本	椋浜澤	合場	田島	田川城	増川	井谷	田部藤田
渡城	宮藤奈	小野矢	上小宮	小永深川	馬河	牧土	笹岩	達大熊	新阿伊	池越
近田	藤藤	大小寺	金茂	大こ	目伊	有坂	藤砂	豊村	町番寶	鶴福山
河藤	藤	河原	河澤	城	里岡	片藤	森田	田岡	田井	田岡
村河	藤田	有小加	加桐	村	野	村	浦	本間	山道	村
俊人	一人	國文誠	真	村	野	村	浦	山道	村	砂耕羽
一	一	真	一	一	一	一	一	一	一	谷村
参与										野角野
子也江成										村藤山田
圭辰泰昭										口隈
井狩川井										藤山田
糲井小河										本谷橋
										岡部生
										大今奥川
										島
										杉江村
										赤岩海河
										井崎東村
										彦也和史
										康和英浩
										彦也
										和史
										國文誠
										真

幸稔武格朗司孝邦毅孝史悟勉子一志治男滿男郎馨司一博浩隆俊泉英男博

一嘉正泰敏隆信定裕東直良章幸有幸富義隆知岩隆

藤中本本原菅澤城里岡り片藤森田田岡田井田匠田田本口脇崎田塚斐城

近田藤藤大小寺金茂大こ目伊有坂藤砂豊村町番寶鶴福山馳田西宮苅大甲玉

参与

人恵次紀隆子樹勝苗春利人誠二理貴也二司弘明順保郎稔子
 真佳鉄利成啓秀 早千忠信 純 裕航純清昌英 太忠千恵
 田口水沼沢田 村田田吹田川西永田本 村田本西畠川田
 桐佐清菅谷中本東野松山伊保北小岩角寺堤野武山上田市太
 史代行二郎史代則子恵也恵義一義健啓知寿寛昭文司幸治哉子
 浩千清清太雅三千重知三達佳隆陽宣 克国和 智博貴良恒智美智
 村井田防中川木重田田木 見村城村津堂 澤田戸木野山
 河駒柴周田中節森窪園中中正原浅竹今有甲藤岸金山川三佐崎
 二仁一則誠明宏人一之守人子晃成史子治久夫努伸祥太子宣雄
 隆栄幸 義武成真和 晓美久一高加秀善良 義幸 と弘孝
 島野田井中波田沢井 村田原内島中浦田田井村林井野長西
 川桑柴白田富野木土森中岡藤池田森松西藤市涌寺竹石草富大
 成学剛み樹隆行庸江弘彦一稔史司涉樹博良郎志一也成郎代和
 昭ひと英典和元織晃寛光 雅健 直和久祥正博真泰健照弘
 井里田水中口山上本本郷山井林藤川本江保橋倉本原圓橋村井
 河九重清田谷中村岸塚東奥白小佐橋櫻堀久高熊山杉一高上赤
 岩田史昭
 副委員長
 岩田史昭
 総務委員
 松菅山熊江青

人恵次紀隆子樹勝苗春利人誠二理貴也二司弘明順保郎稔子
 真佳鉄利成啓秀 早千忠信 純 裕航純清昌英 太忠千恵
 田口水沼沢田 村田田吹田川西永田本 村田本西畠川田
 桐佐清菅谷中本東野松山伊保北小岩角寺堤野武山上田市太
 史代行二郎史代則子恵也恵義一義健啓知寿寛昭文司幸治哉子
 浩千清清太雅三千重知三達佳隆陽宣 克国和 智博貴良恒智美智
 村井田防中川木重田田木 見村城村津堂 澤田戸木野山
 河駒柴周田中節森窪園中中正原浅竹今有甲藤岸金山川三佐崎
 二仁一則誠明宏人一之守人子晃成史子治久夫努伸祥太子宣雄
 隆栄幸 義武成真和 晓美久一高加秀善良 義幸 と弘孝
 島野田井中波田沢井 村田原内島中浦田田井村林井野長西
 川桑柴白田富野木土森中岡藤池田森松西藤市涌寺竹石草富大
 成学剛み樹隆行庸江弘彦一稔史司涉樹博良郎志一也成郎代和
 昭ひと英典和元織晃寛光 雅健 直和久祥正博真泰健照弘
 井里田水中口山上本本郷山井林藤川本江保橋倉本原圓橋村井
 河九重清田谷中村岸塚東奥白小佐橋櫻堀久高熊山杉一高上赤
 岩田史昭
 副委員長
 岩田史昭
 総務委員
 松菅山熊江青

人恵次紀隆子樹勝苗春利人誠二理貴也二司弘明順保郎稔子
 真佳鉄利成啓秀 早千忠信 純 裕航純清昌英 太忠千恵
 田口水沼沢田 村田田吹田川西永田本 村田本西畠川田
 桐佐清菅谷中本東野松山伊保北小岩角寺堤野武山上田市太
 史代行二郎史代則子恵也恵義一義健啓知寿寛昭文司幸治哉子
 浩千清清太雅三千重知三達佳隆陽宣 克国和 智博貴良恒智美智
 村井田防中川木重田田木 見村城村津堂 澤田戸木野山
 河駒柴周田中節森窪園中中正原浅竹今有甲藤岸金山川三佐崎
 二仁一則誠明宏人一之守人子晃成史子治久夫努伸祥太子宣雄
 隆栄幸 義武成真和 晓美久一高加秀善良 義幸 と弘孝
 島野田井中波田沢井 村田原内島中浦田田井村林井野長西
 川桑柴白田富野木土森中岡藤池田森松西藤市涌寺竹石草富大
 成学剛み樹隆行庸江弘彦一稔史司涉樹博良郎志一也成郎代和
 昭ひと英典和元織晃寛光 雅健 直和久祥正博真泰健照弘
 井里田水中口山上本本郷山井林藤川本江保橋倉本原圓橋村井
 河九重清田谷中村岸塚東奥白小佐橋櫻堀久高熊山杉一高上赤
 岩田史昭
 副委員長
 岩田史昭
 総務委員
 松菅山熊江青

人恵次紀隆子樹勝苗春利人誠二理貴也二司弘明順保郎稔子
 真佳鉄利成啓秀 早千忠信 純 裕航純清昌英 太忠千恵
 田口水沼沢田 村田田吹田川西永田本 村田本西畠川田
 桐佐清菅谷中本東野松山伊保北小岩角寺堤野武山上田市太
 史代行二郎史代則子恵也恵義一義健啓知寿寛昭文司幸治哉子
 浩千清清太雅三千重知三達佳隆陽宣 克国和 智博貴良恒智美智
 村井田防中川木重田田木 見村城村津堂 澤田戸木野山
 河駒柴周田中節森窪園中中正原浅竹今有甲藤岸金山川三佐崎
 二仁一則誠明宏人一之守人子晃成史子治久夫努伸祥太子宣雄
 隆栄幸 義武成真和 晓美久一高加秀善良 義幸 と弘孝
 島野田井中波田沢井 村田原内島中浦田田井村林井野長西
 川桑柴白田富野木土森中岡藤池田森松西藤市涌寺竹石草富大
 成学剛み樹隆行庸江弘彦一稔史司涉樹博良郎志一也成郎代和
 昭ひと英典和元織晃寛光 雅健 直和久祥正博真泰健照弘
 井里田水中口山上本本郷山井林藤川本江保橋倉本原圓橋村井
 河九重清田谷中村岸塚東奥白小佐橋櫻堀久高熊山杉一高上赤
 岩田史昭
 副委員長
 岩田史昭
 総務委員
 松菅山熊江青

国一武次之

光礼 栄博

藤田野下野
加三宇山佐

笠松出田小西

野田崎内澤島

雄道崇誠和治
英基和慎大義

垣崎田橋藤井

稻田吉佐加安

公博 弘和

子朗裕彦晴憲

敬哲文利千克

永原澤谷橋木

松菅山熊江青

委員

等史勉	修輔	茂男	輔史	司三也	紀潤輝	紀輔	紀香伸	也博	史朗	宏人	晃和	巳門	孝郎	
光良	斗敬	博浩	雅佑	雅	茂大祐	晶晴	哲康英	義昌	直裕	延知	右衛	好淳	一郎	
月野野野川泉原藤中前口澤口藤波田貫谷玉葉原田口田本城間内田長谷木	若細濱高宮岡西衛山越川富田近沼見大深児稻木前河前濱宮菅竹武田刈黒	弘崇義生二潔之生吾男子子映広昭紀男史里史学也也幸良史也之稔弘彦一	政奥信憲剛哲信二眞理恵百章弘和尚直由香剛	純新英度尚雅宏守直公	村原田喜藤田川南木山野治原高江井谷埜田我嶋口岡山元葉澤井田岡江	吉栗品舟加和岸長鈴中東品小宇横高瀬岩戒林曾中田辻松山千柄碓沼吉平	一洋司男美巖治昇壽子二里花大子子敦規暢行司浩子行成和哉司洋彦守治也	聖幸裕重正宏千明好友百遙佳直正克隆宗綾孝一美信真雅元健吉	橋士間川藤口井橋井根本口中本水木野保澤田村本田鷺山藤田井後井木部	高福佐黒安川平高三関杉野坊田池清鈴高新井藤吉松高尾横遠角酒今松荒綾	了夫郎淳則広祐幸雄亘子裕大介広裕樹美人也紀二正成行郎洋司人哲勝巳之	康圭秀章大正久由和航佑芳久雄真貴達美健守和康賢瑞勇義俊雅通	野本邊澤梶木口原辺本田子岡垣野藤田田松浦橋本米井野野藤瀬上内崎敷	平松渡寺中鈴田菅渡井吉金政寺南門加太金村杉高松久笠吉高須東井竹寺渡嘉敷

競技会役員

令和7年7月31日現在
 (順不同・敬称略)

名誉会長

浅見 宣義

会長

川合 俊一

副会長

金川 裕一

須藤 実和

浮田 豊史

藤田 誠一

顧問

生島 典明

大瀬 良一

山形 守平

遠藤 健三

田村 正男

川合 勝芳

箱崎 二三彦

根本 聰

織田 祐蔵

鈴木 信弘

三ツ林 裕巳

長尾 正利

朝日 健太郎

柳橋 武

遠藤 俊郎

船木 正也

佐藤 文男

西川 友之

佐々木 紀

松崎 晃治

深澤 陽一

大塚 耕平

村瀬 登使文

舟橋 裕幸

綱村 昭彦

清原 正泰

東内 敏幸

中村 光男

小野 善晴

岸本 進一

岸本 強

中島 義雄

重野 陽一

齊藤 宗房

宮川 隆

阿部 俊和

中村 進

近藤 幸二

宮内 秀樹

中富 一榮

白石 幹幸

本松 賢

林 新太郎

相星 正人

前田 俊広

新城 武

伊藤 喜久雄

織田 恭淳

参与

團 初太郎

水野 靖枝

三木 正幸

岩川 信子

大橋 延行

押谷 正春

加納 義之

北川 陽大

鬼頭 明男

杉本 英一

千田 貞之

多賀 修平

高山 亨

竹本 直隆

田中 真浩

中川 勇

中川 リョウ

橋本 典子

藤井 登

峰山 紀子

松本 長治

村山 さおり

矢守 昭男

大塚 敬一郎

押谷 小助

小西 善夫

長谷 武二

平井 和子

前川 和彦

江畠 仁資

荻田 洋介

委員長

國分 裕之

副委員長

猪飼 敏之

委員

灰西 克博

内藤 拓也

荒木 絵里香

石塚 茂樹

奥村 祐年

鬼頭 有紀子

工藤 陽子

金野 志保

櫻井 由香

實吉 冬貴

鈴木 国正

諏訪 正美

永田 亮子

福井 貴裕

松永 敬子

柳田 将洋

西川 和宏

菅谷 健

大崎 智

大野 敏

柴田 智恵美

打谷 桂子

競技役員

令和7年7月31日現在
 (順不同・敬称略)

全体総括委員長	川合 庶
全体総括副委員長	浮田 豊史 水野 靖枝 團 初太郎
総括委員長	猪飼 敏之
総括副委員長	大木 肇
競技委員長	山口 博之
競技副委員長	小松崎 泰洋 我謝 正精 大野 敏 村山 雄輔
競技委員	徳永 博紀 上橋 真教 西村 千春 前川 丈晴
コンポジション主任	中川 聖良
コンポジション委員	井上 賢一 塚本 達也 三野 聰輝
コート主任	加朱 将也 清水 武彦 津田 敦之
コート委員	上原 徹 友岡 信明 石川 雄大 戸嶋 歩 木村 祐太 荻野 新菜 山口 心菜 塚田 俊也 藤森 孝司
練習コート主任	西浦 昭夫
練習コート委員	福永 秀朗 中野 裕斗 吉川 典輝
整備主任	仲谷 鈴雄奈
整備委員	辻 穂高
記録報道主任	須戸 透
記録報道委員	三田村 茂信 宮島 一菜
場内放送主任	三久保 真希
場内放送委員	川瀬 千津
審判委員長	新城 武
審判副委員長	辻 知幸 紀谷 丈一 原 啓之
審判委員	山元 正泰 足立 淳平 川合 加織 小寺 晃平 上月 進路 舟坂 竜哉 西谷 賢一 安達 龍太朗 奥田 真弓 丸山 健一 清水 弘也 山口 岳夫 高木 智記 藤木 博文 辻本 貴大 佐川 義明 鈴木 紗織 三品 公孝 平川 優紀 長崎 有紗

コートオフィシャル主任	大依 孝至
コートオフィシャル委員	大崎 留美子
スコアラー主任	藤居 克幸
スコアラー委員	佐川 義明 中村 優
ラインジャッジ主任	杉村 大樹
ラインジャッジ委員	猪飼 広樹 平井 成美
点示主任	鈴木 紗織
点示委員	青木 俊平 梅本 浩希
サンドレベラー主任	山口 こころ
サンドレベラー委員	臼井 徹 臼井 裕香
ポールリトリバー主任	水島 舞香
ポールリトリバー委員	水口 順子 大久保 穂香 井上 実智彦
総務委員長	菅谷 健
総務副委員長	馬越 龍也
総務委員	西村 政俊 杉江 悠紀子 岡川 貴子 川島 聖子 河村 智子 池ノ内 知子 大崎 智
式典表彰主任	松本 篤
式典表彰委員	山口 智志
式典委員	西野 賀子 元持 齊
総合成績責任者	山口 博之
総合成績計算委員長	須戸 透
総合成績計算副委員長	三田村 茂信
総合成績計算委員	杉江 悠紀子

競 技 補 助 員

令和7年7月31日現在
(順不同・敬称略)

滋賀県立 伊香高等学校

滋賀県立 虎姫高等学校

滋賀県立 長浜北星高等学校

滋賀県立 長浜北高等学校

滋賀県立 米原高等学校

滋賀県立 彦根東高等学校

滋賀県立 彦根翔西館高等学校

滋賀県立 河瀬中学校・高等学校

競 技 会 係 員

わたSHIGA 輝く国スポ・障スポ長浜市実施本部

競 技 会 補 助 員

わたSHIGA 輝く国スポ・障スポ長浜市ボランティア

実施要項

1 期 日

<6人制種目> 2025年9月28日(日)から10月1日(水)まで(4日間)

種別	9月28日(日)	9月29日(月)	9月30日(火)	10月1日(水)
成年男子	1回戦	準々決勝	5・7位決定戦 準決勝	3・4位決定戦 決勝
成年女子	1回戦	準々決勝	5・7位決定戦 準決勝	3・4位決定戦 決勝
少年男子	1回戦	2回戦	準々決勝 5・7位決定戦 準決勝	3・4位決定戦 決勝
少年女子	1回戦	2回戦	準々決勝 5・7位決定戦 準決勝	3・4位決定戦 決勝

<ビーチバレー ボール種目> 2025年9月6日(土)から9月9日(火)まで(4日間)

種別	9月6日(土)	9月7日(日)	9月8日(月)	9月9日(火)
少年男子	1回戦	2回戦	準々決勝 準決勝	5・7位決定戦 3・4位決定戦 決勝戦
少年女子	1回戦	2回戦	準々決勝 準決勝	5・7位決定戦 3・4位決定戦 決勝戦

2 会場

<6人制種目> 草津市 (成年男子) 草津市立総合体育館
草津市 (成年女子) YMINTアリーナ (くさつシティアリーナ)
近江八幡市 (少年男子) 近江八幡市立運動公園体育館
守山市 (少年女子) 守山市民体育館

<ビーチバレー ボール種目>

長浜市 (少年男子・少年女子) 豊公園自由広場特設会場

3 種別(種目) 及び参加人員

種別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
6人制成年男子	1	14	10	150	1068
6人制成年女子	1	14	10	150	
6人制少年男子	1	12	24	312	
6人制少年女子	1	12	24	312	
ビーチバレー ボール少年男子	1	2	24	72	
ビーチバレー ボール少年女子	1	2	24	72	

※ 同一種目の選手と監督の兼任はできない。

4 競技上の規程及び方法

< 6人制種目 >

(1) 競技規則

2025年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。

注1 競技は成年男女全試合5セット・マッチ、少年男女は決勝、準決勝、3位4位決定戦が5セット・マッチとし、その他は3セット・マッチとする。

注2 少年のネットの高さは、成年と同規定とする。

注3 リベロ・プレイヤー・システムについては、競技規則どおりとする。

(2) 競技方法

各種別ともトーナメント方式とし、3・4位と5・7位決定戦を行う。

(3) チーム名

チーム名は都道府県名とする。ユニフォームのチーム名も都道府県名とし、高等学校名・企業名などのユニフォームの着用を認めない。

< ビーチバレーボール種目 >

(1) 競技規則

2025年度公益財団法人日本バレーボール協会ビーチバレーボール競技規則による。

注 競技は全試合3セット・マッチとする。

(2) 競技方法

各種別ともトーナメント方式とし、3・4位と5・7位決定戦を行う。

(3) チーム名

チーム名は都道府県名とする。ユニフォームのチーム名も都道府県名とし、高等学校名などのユニフォームの着用を認めない。また、チーム名（ユニフォームへの記載を含む）を「○○選抜」としないこと。

5 予選方法

(1) 予選は、都道府県大会及びブロック大会とする。

(2) 都道府県大会は各都道府県協会の主催とし、ブロック大会は所属都道府県協会の共催、開催地協会の主管とする。

(3) ブロック大会の所属都道府県及びその選抜チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	6人制			ビーチバレーボール	
		成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	少年男子
北海道	北海道	1	1	1	1	1
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1	1	3	3	3
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	1	1	4	4	4
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	2	2	2
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	2	2	2
近畿	京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1	1	3	3	3
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	2	2	2
四国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	2	2	2
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	1	1	4	4	4
開催県	滋賀	1	1	1	1	1
計		10	10	24	24	24

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により、登録された者で構成されたチームで予選会に出場し、その結果推薦されたものでなければならない。
- (2) 監督・選手は6人制種目とビーチバレーボール種目、両方に参加できる。なお、同一種目で異なる種別に参加することはできない。
- (3) ブロック大会及び本大会に参加するチームは、都道府県協会が代表として認めた単独チームか選抜チームでなければならない。ただし、チームの構成のいかんにかかわらず、チーム名は都道府県名とする。
注 チーム名（ユニフォームへの記載を含む）を「〇〇選抜」としないこと。
- (4) 予選会（都道府県及びブロック）を通過し、本大会に代表として推薦された監督・選手の追加・変更（競技者番号の変更含む）は認められない。
- (5) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレー ボールコーチ1、公認バレー ボールコーチ2、公認バレー ボールコーチ3、公認バレー ボールコーチ4の有資格者とする。
注 参加申込みの際は、資格を証明する登録証の写しを添付すること。
- (6) ビーチバレー ボール種目の年齢基準は、2007年4月2日から2010年4月1日までに生まれた者が参加できる。
- (7) 本大会に参加する監督・選手は、原則としてブロック大会に出場した監督・選手とし、変更は認められない。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に第1位から第8位までを決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
6人制成年男子	6人制成年女子	6人制種目は1位40点、2位35点、3位30点、4位25点、5位（2チーム）各17.5点、7位（2チーム）各7.5点の競技得点を与える。
6人制成年女子	6人制少年男子	ビーチバレー ボール種目は1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位（2チーム）各10.5点、7位（2チーム）4.5点の競技得点を与える。
6人制少年男子	6人制少年女子	
6人制少年女子	ビーチバレー ボール少年女子	
ビーチバレー ボール少年男子		
ビーチバレー ボール少年女子		

(2) 参加得点

大会（ブロック大会含む）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。

(3) 各種別の第1位から第7位までに、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

(1) 参加申込みは、下記に従い 2025年9月4日（木）までに行うこと。ただし、ビーチバレーは、2025年8月20日（水）までに行うこと。

	申込先	必要書類
ア	公益財団法人日本スポーツ協会 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 12階 TEL 03-6910-5808 FAX 03-6910-5820	i 参加申込書
イ	公益財団法人日本バレー協会 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目30番8号 ダヴィンチ千駄ヶ谷内 TEL 03-5786-2107 FAX 03-5786-2109	i チーム加入選手一覧 ii 監督の資格を証明する登録証または認定が確認できる書類の写し iii 予選会免除選手申請書（原本） (対象選手がいる場合)
ウ	(6人制成年男子・成年女子) わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 草津市実行委員会事務局 〒525-8588 滋賀県草津市草津三丁目13番30号 TEL 077-561-6896 FAX 077-561-0181 (6人制少年男子) わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 近江八幡市実行委員会事務局 〒523-0086 滋賀県近江八幡市津田町18番地 近江八幡市立運動公園体育館内 TEL 0748-33-6600 FAX 0748-33-6622 (6人制少年女子) わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 守山市実行委員会事務局 〒524-8585 滋賀県守山市吉身二丁目5番22号 TEL 077-582-1169 FAX 077-582-0539	i チーム加入選手一覧 ii ふるさと選手制度活用の場合、 ふるさと登録による出場選手一覧 iii 監督の資格を証明する登録証又 は認定が確認できる書類の写し iv 予選会免除選手申請書の写し (対象選手がいる場合)
	(ビーチバレー少年男子・少年女子) わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 長浜市実行委員会事務局 〒526-0066 滋賀県長浜市大島町37番地 TEL 0749-65-6303 FAX 0749-65-6702	i MRS登録（PDF登録証）の写し ii 監督の資格を証明する登録証又 は認定が確認できる書類の写し iii 予選会免除選手申請書の写し (対象選手がいる場合)

注 上記アへの申込みは、所定の Web ページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へア

クセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県スポーツ協会を通じて締切期限までに申込み手続きを完了すること。また、上記イ、ウについては、書留郵便又は宅配便により送付すること。

- (2) 締切期限以降は、所定の Web ページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の監督・選手の変更は、疾病・傷害・妊娠など、また、公益財団法人日本バレーボール協会が認めた日本代表選手に該当する場合など特別な場合に限り認めるものとし、疾病・傷害・妊娠に該当する場合は診断書を添付する。その届出は代表者会議までとする。

＜提出先（交代（変更）届・棄権届・診断書）＞

※原本は「ア 公益財団法人日本バレーボール協会」へ提出

ア 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目 30 番 8 号 ダヴィンチ千駄ヶ谷内
公益財団法人日本バレーボール協会
TEL 03-5786-2107 FAX 03-5786-2109

イ 〒520-0807 滋賀県大津市松本一丁目 2 番 1 号
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局
(滋賀県国スポ・障スポ大会局 競技運営室 競技第一係)
TEL 077-528-3324 FAX 077-528-4836
MAIL kokusupo-sanka@pref.shiga.lg.jp

ウ (6人制成年男子・女子)

〒525-8588 滋賀県草津市草津三丁目 13 番 30 号
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ草津市実行委員会事務局
TEL 077-561-6896 FAX 077-561-0181
MAIL volleyball2025@city.kusatsu.lg.jp

(6人制少年男子)

〒523-0086 滋賀県近江八幡市津田町 18 番地 近江八幡市立運動公園体育館内
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ近江八幡市実行委員会事務局
TEL 0748-33-6600 FAX 0748-33-6622
MAIL volleyball@city.omiachiman.lg.jp

(6人制少年女子)

〒524-8585 滋賀県守山市吉身二丁目 5 番 22 号
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ守山市実行委員会事務局
TEL 077-582-1169 FAX 077-582-0539
MAIL kokusupo-volleyball@city.moriyama.lg.jp

(ビーチバレーボール少年男子・少年女子)

〒526-0066 滋賀県長浜市大島町 37 番地
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ長浜市実行委員会事務局
TEL 0749-65-6303 FAX 0749-65-6702
MAIL nagahama2025@city.nagahama.lg.jp

なお、イ、ウについては原則メールにて提出とする。また、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること。

10 参加上の注意

- (1) 監督章は、公益財団法人日本バレーボール協会規定のものを用いること。
- (2) 監督は、資格を証明する登録証又は認定が確認できる書類の写しを携帯すること。

11 その他

- (1) 組合せ抽選会

< 6人制種目 >

日 時 2025年9月7日（日）午後1時
場 所 公益財団法人日本バレーボール協会 会議室
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目30番8号
ダヴィンチ千駄ヶ谷内 公益財団法人日本バレーボール協会
TEL 03-5786-2107 FAX 03-5786-2109

< ビーチバレーボール種目 >

日 時 2025年8月24日（日）午後1時
場 所 公益財団法人日本バレーボール協会 会議室
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目30番8号
ダヴィンチ千駄ヶ谷内 公益財団法人日本バレーボール協会
TEL 03-5786-2107 FAX 03-5786-2109

- (2) 代表者会議

< 6人制種目 >

日 時 2025年9月27日（土）午後3時30分
場 所 YMINTアリーナ（くさつシティアリーナ）
〒525-0027 草津市野村三丁目3番27号
TEL 077-563-1265 FAX 077-563-1465

< ビーチバレーボール種目 >

日 時 2025年9月5日（金）午後3時30分
場 所 長浜文化芸術会館 大ホール
〒526-0066 長浜市大島町37番地
TEL 0749-63-7400 FAX 0749-63-7401

代表者会議には、両種目とも、チーム代表者が出席すること。

- (3) 表彰式

総合表彰式を行わず、成績はホームページに掲載し賞状等は郵送する。

< 6人制種目 >

各会場にて競技終了後、各種別表彰式を行う。

< ビーチバレーボール種目 >

会場にて競技終了後、各種別表彰式を行う。

表 彰 式

1. 日 時 令和7年9月9日(火)

試合終了後 [5・7位表彰]

試合終了後 [3・4位表彰]

試合終了後 [1・2位表彰]

2. 場 所 豊公園自由広場 特設コート

3. 次 第 (1) 開 式

(2) 表 彰

(3) 閉 式

バレーボール競技(ビーチバレーボール種目)

競技日程

長浜市

代表者会議	9月5日(金)	15時30分	長浜文化芸術会館 大ホール
-------	---------	--------	---------------

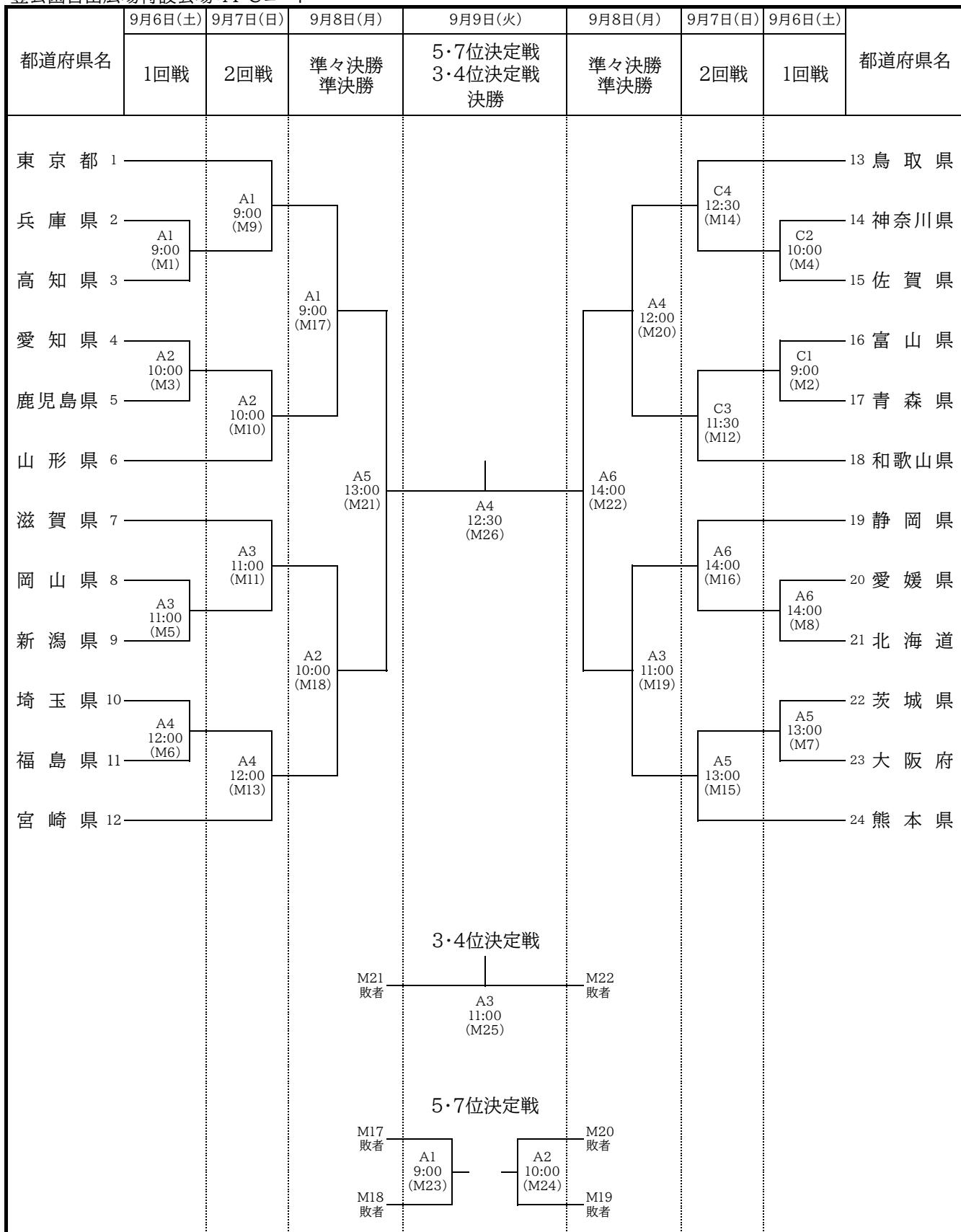
諸会議			
委員長会議	9月5日(金)	11時00分	長浜文化芸術会館 練習室1・2
審判研修会(講義)	9月5日(金)	13時00分	長浜文化芸術会館 第1展示室
審判研修会(実技)	9月5日(金)	14時00分	豊公園自由広場特設会場
競技研修会	9月5日(金)	13時00分	長浜文化芸術会館 練習室1・2

表彰式				
【少年男子】	5・7位表彰 3・4位表彰 1・2位表彰	9月9日(火)	試合終了後	豊公園自由広場特設会場
	5・7位表彰 3・4位表彰 1・2位表彰	9月9日(火)		

9月6日(土)			9月7日(日)		9月8日(月)		9月9日(火)	
長浜市	Aコート	【少年男子】 第1回戦	【少年男子】 第2回戦	【少年男子】 準々決勝	【少年男子】 5位・7位決定戦			
		A1 9:00~	A1 9:00~	A1 9:00~	A1 9:00~			
		A2 10:00~	A2 10:00~	A2 10:00~	A2 10:00~			
		A3 11:00~	A3 11:00~	A3 11:00~	A3 11:00~			
		A4 12:00~	A4 12:00~	A4 12:00~	A4 12:00~	3位・4位決定戦		
		A5 13:00~	A5 13:00~	A5 13:00~	A5 13:00~	A3 11:00~		
		A6 14:00~	A6 14:00~	A6 14:00~	A6 14:00~	決勝		
	Bコート	【少年女子】 第1回戦	【少年女子】 第2回戦	【少年女子】 準々決勝	【少年女子】 5位・7位決定戦			
		B1 9:00~	B1 9:00~	B1 9:00~	B1 9:00~			
		B2 10:00~	B2 10:00~	B2 10:00~	B2 10:00~			
		B3 11:00~	B3 11:00~	B3 11:00~	B3 11:00~			
		B4 12:00~	B4 12:00~	B4 12:00~	B4 12:00~	3位・4位決定戦		
		B5 13:00~	B5 13:00~	B5 13:00~	B5 13:00~	B3 11:00~		
	Cコート	【少年男子】 第1回戦	【少年女子】 第2回戦	【少年男子】 準決勝	【少年女子】 決勝			
		C1 9:00~	C1 9:00~	C1 9:00~	C1 9:00~			
		C2 10:00~	C2 10:00~	C2 10:00~	C2 10:00~			
		【少年女子】 第1回戦	【少年男子】 第2回戦	【少年男子】 決勝				
		C3 11:30~	C3 11:30~	C3 11:30~	C3 11:30~			
		C4 12:30~	C4 12:30~	C4 12:30~	C4 12:30~			

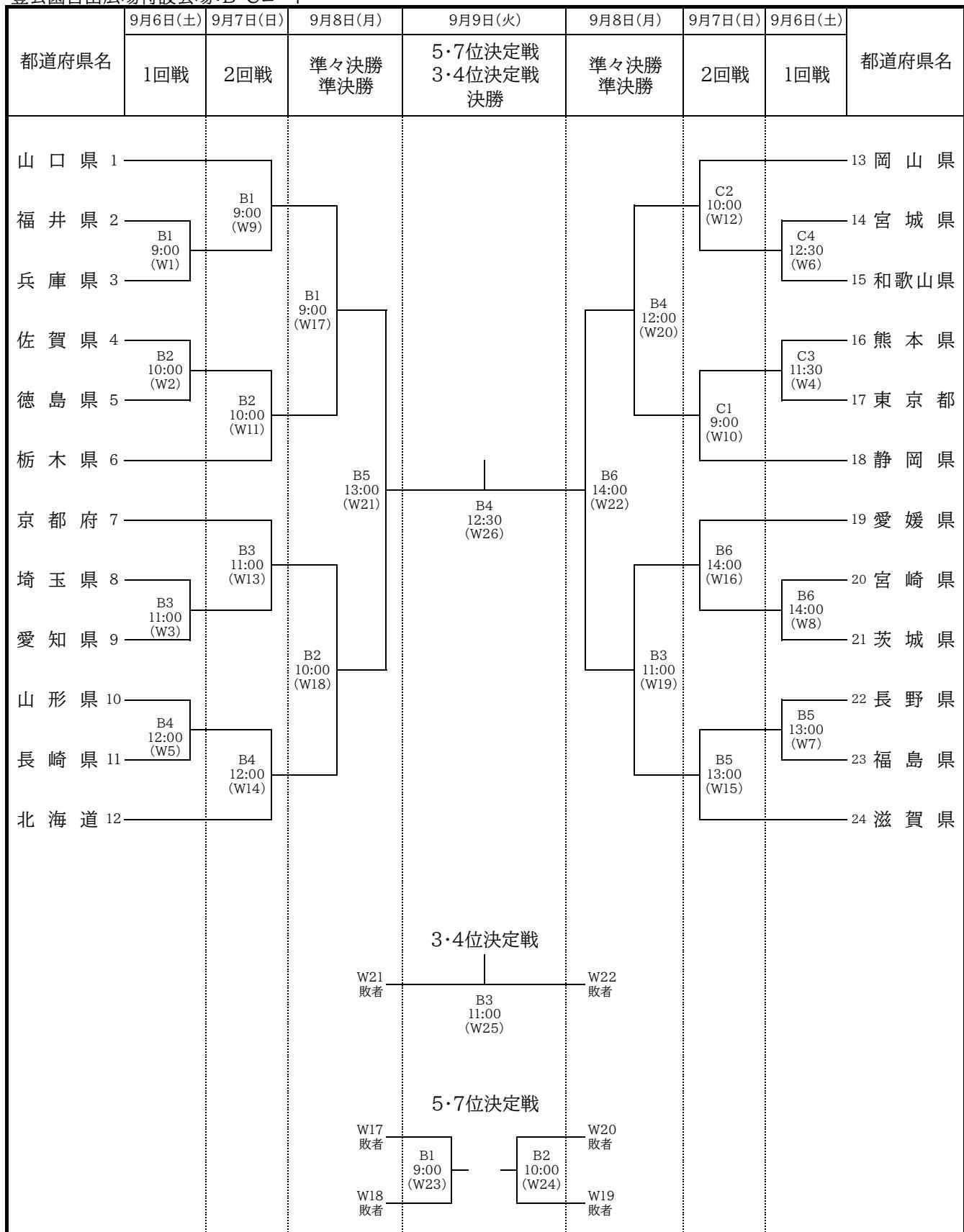
わたSHIGA輝く国スポーツ
バレーボール競技(ビーチバレーボール種目)トーナメント表
【少年男子】

豊公園自由広場特設会場:A・Cコート



**わたSHIGA輝く国スポ
バレーボール競技(ビーチバレーボール種目)トーナメント表
【少年女子】**

豊公園自由広場特設会場:B・Cコート



わたSHIGA輝く国スキー
バレーボール競技(ビーチバレー ボール種目)組合せ表
【少年男子】

豊公園自由広場特設会場:A・Cコート

No.	月 日	コート	時刻	都道府県名	都道府県名
第1回戦					
M1	9月6日	A	9:00	2	兵 庫 県
M2	9月6日	C	9:00	16	富 山 県
M3	9月6日	A	10:00	4	愛 知 県
M4	9月6日	C	10:00	14	神 奈 川 県
M5	9月6日	A	11:00	8	岡 山 県
M6	9月6日	A	12:00	10	埼 玉 県
M7	9月6日	A	13:00	22	茨 城 県
M8	9月6日	A	14:00	20	愛 媛 県
第2回戦					
M9	9月7日	A	9:00	1	東 京 都
M10	9月7日	A	10:00	M3の勝者	
M11	9月7日	A	11:00	7	滋 賀 県
M12	9月7日	C	11:30	M2の勝者	
M13	9月7日	A	12:00	M6の勝者	
M14	9月7日	C	12:30	13	鳥 取 県
M15	9月7日	A	13:00	M7の勝者	
M16	9月7日	A	14:00	19	静 岡 県
準々決勝					
M17	9月8日	A	9:00	M9の勝者	
M18	9月8日	A	10:00	M11の勝者	
M19	9月8日	A	11:00	M16の勝者	
M20	9月8日	A	12:00	M14の勝者	
準決勝					
M21	9月8日	A	13:00	M17の勝者	
M22	9月8日	A	14:00	M20の勝者	
5位・7位決定戦					
M23	9月9日	A	9:00	M17の敗者	
M24	9月9日	A	10:00	M20の敗者	
3位・4位決定戦					
M25	9月9日	A	11:00	M21の敗者	
決勝					
M26	9月9日	A	12:30	M21の勝者	
				M22の勝者	

わたSHIGA輝く国スポ
バレーボール競技(ビーチバレーボール種目)組合せ表
【少年女子】

豊公園自由広場特設会場:B・Cコート

No.	月 日	コート	時刻	都道府県名	都道府県名
第1回戦					
W1	9月6日	B	9:00	2 福井県	3 兵庫県
W2	9月6日	B	10:00	4 佐賀県	5 徳島県
W3	9月6日	B	11:00	8 埼玉県	9 愛知県
W4	9月6日	C	11:30	16 熊本県	17 東京都
W5	9月6日	B	12:00	10 山形県	11 長崎県
W6	9月6日	C	12:30	14 宮城県	15 和歌山县
W7	9月6日	B	13:00	22 長野県	23 福島県
W8	9月6日	B	14:00	20 宮崎県	21 茨城县
第2回戦					
W9	9月7日	B	9:00	1 山口県	W1の勝者
W10	9月7日	C	9:00	W4の勝者	18 静岡県
W11	9月7日	B	10:00	W2の勝者	6 栃木県
W12	9月7日	C	10:00	13 岡山県	W6の勝者
W13	9月7日	B	11:00	7 京都府	W3の勝者
W14	9月7日	B	12:00	W5の勝者	12 北海道
W15	9月7日	B	13:00	W7の勝者	24 滋賀県
W16	9月7日	B	14:00	19 愛媛県	W8の勝者
準々決勝					
W17	9月8日	B	9:00	W9の勝者	W11の勝者
W18	9月8日	B	10:00	W13の勝者	W14の勝者
W19	9月8日	B	11:00	W16の勝者	W15の勝者
W20	9月8日	B	12:00	W12の勝者	W10の勝者
準決勝					
W21	9月8日	B	13:00	W17の勝者	W18の勝者
W22	9月8日	B	14:00	W20の勝者	W19の勝者
5位・7位決定戦					
W23	9月9日	B	9:00	W17の敗者	W18の敗者
W24	9月9日	B	10:00	W20の敗者	W19の敗者
3位・4位決定戦					
W25	9月9日	B	11:00	W21の敗者	W22の敗者
決勝					
W26	9月9日	B	12:30	W21の勝者	W22の勝者

ビーチバレー ボール 競技の見方

ビーチバレー ボールの歴史

ビーチバレー ボールの国際競技(2人制)規則は、1992年4月ローザンヌにおいて開催された 国際バ レー ボール 連盟(以下「FIVB」という。)の理事会で承認されて誕生しました。

ビーチバレー ボールは1920年代にアメリカ合衆国 の西海岸サンタモニカで生まれ、砂の上のレジャースポーツとして発展。1980年代には全米プロ・サーキットがスタートし、ビーチバレー ボール人口も1000万人を越える人気スポーツとなっています。

FIVBは、ビーチ・バレー ボール・カウンシルを組織し、1989年からビーチ・バレー ボール・シリーズを開催しており、1996年アトランタ・オリンピックの正式種目として採択されました。

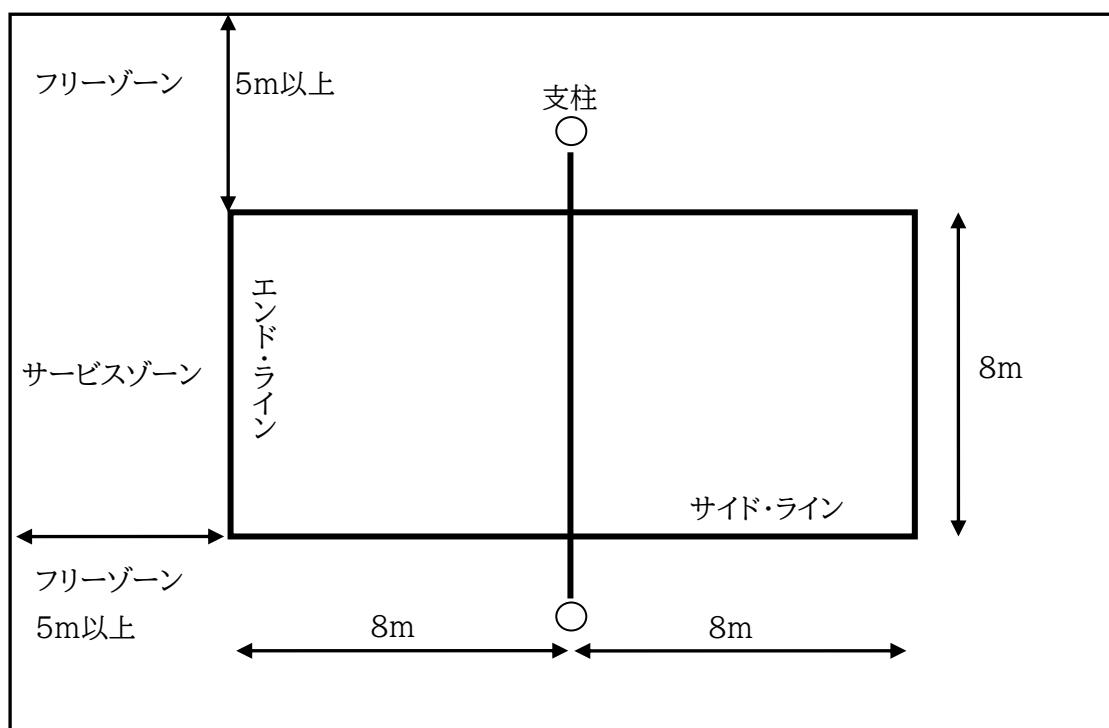
日本バレー ボール 協会(JVA)は、1989年2月の評議委員会の承認を得て、1989年4月に「日本ビーチバレー ボール 連盟」を発足させ、ビーチバレー ボールの普及、発展に力を入れてきました。

1993年4月に「日本ビーチ&ソフトバレー 連盟」に改組し、1997年4月にビーチバレー ボール、ソフトバ レー ボール それぞれの連盟が独立し、新たに「日本ビーチバレー ボール 連盟」として発足しました。

2020年に開催される東京オリンピックに向けて、2017年の第72回国民体育大会(愛媛国体)から正 式競技として採用され、2019年の第74回国民体育大会(茨城国体)からは18歳以下(高校生)の種目と なっています。

ビーチバレー ボールのルール【2人制】

1 コート



2 ネットの高さ

少年男子 2m43cm 少年女子 2m24cm

3 チーム編成

両チームは、それぞれ2名のプレーヤーで試合を行い、選手の交代は認められていない。

4 競技方法

第1・第2セットは21点先取とし、第3セットは15点先取とした3セットマッチで行い、2セット先取したチームが試合の勝者となる。

5 競技開始

サービス権を得たチームの第1打順のプレーヤーがサービスゾーン内でサーブを行うことによって競技が開始される。

6 サービス

サービスは1回限りで、主審のサービス許可の吹笛後、5秒以内にサービスゾーンからサーブを行う。サービスボールがネットに触れて相手コートに入っても反則にはならない。

7 サービス権の順番

選手は、スコアシートに記入されたサーブ順に従わなくてはならない。

8 ポイント(得点)

サービス権の有無に関係なくラリーに打ち勝った場合に1点が与えられます。

21点3セットマッチで行い、第1・第2セットとも20対20の同点の場合は、どちらかのチームが2点リードするまで、競技は続行される。第3セットは15点先取とし、14対14の同点の場合は、どちらかのチームが2点リードするまで、競技は続行される。

9 コートスイッチ(チェンジ・コート)

第1・第2セットでは、両チームの合計得点が7点の倍数になるごとに、第3セットでは5点の倍数になるごとに速やかにチェンジ・コートを行う。この場合、チェンジ・コート間にインターバルはない。

第2セットは、最初のトスに負けたチームに選択権があり、第3セットはコイントスによって決める。

10 タイム・アウト

両チーム1セットにつき1回、30秒間のタイム・アウトが認められる。第1・第2セットにおいて、両チームの合計点が21点になったときは、30秒のテクニカル・タイムアウトが取得できる。

11 ボールをプレーできる体の部分

身体のいかなる部分でもプレーすることができる。

12 キャッチ・ボール(ホールディング)

ボールがプレーヤーの手、あるいは腕などに静止したり、ボールを持ち上げたり、押し付けたり、投げ

たりするプレーは反則となる。

13 ダブル・コンタクト(ドリブル)

- (1) ブロックの場合を除き、同一人物が2回連続してボールに触れると反則になる。
- (2) ブロックの場合、ブロックした人物は2回連続してボールに触れることができる。

14 フォア・ヒット(オーバータイム)

- (1) チームは、相手コートにボールを返すまでに3回に限ってプレーするプレーすることができる。
- (2) ブロックの接触は、そのチームの1回のプレーとして数えられ、その後さらに2回のプレーができる。

15 アタック・ヒット

オーバーハンドパスで、両肩に対して直角でない方向にパス・アタックして相手コートに返球することは反則である。

16 ブロック

ネットを越して相手コートから飛んでくるボールをネット上端より高い位置で止めるとき、オーバーネットしても反則にはならない。

17 タッチネット

- (1) 選手がボールをプレーしているとき、またはプレーを妨害しようとしてネット及びアンテナに触れることは反則になる。ただし、ボールをプレーしようとしていないとき偶然にふれた場合は反則にならない。
- (2) 選手は、ボールをプレーした後、相手方のプレーに影響を与えない限り、支柱、ロープあるいはネットの全長より外側のいかなる物体に触れても反則にはならない。
- (3) ボールがネットに打ち込まれ、そのためにネットが相手方競技者に触れても反則にならない。

18 ペネトレーション・フォールト(オーバー・ネット)

相手コート上にあるボールを、ネットを越えて攻撃したり、相手のプレーを、ネットを越えて妨害すると反則になる。ただし、ブロックのとき、ネットを越えて両手や両腕を出すことができるが、相手方選手がアタック・ヒットを完了するまでネットを越えてボールに触れると反則になる。

19 スクリーン

サービングチームの選手が、サーバーやサービスボールのコースが相手方チームに見えないように妨害をしている場合、相手側の要求があればスクリーンを形成している選手は、横に移動しなければならない。

都道府県別参加人数一覧表

地区	番号	都道府県	ビーチバレーボール		合計
			少年男子	少年女子	
北海道	1	北海道	3	3	6
東 北	2	青森県	3	0	3
	3	岩手県	0	0	0
	4	宮城県	0	3	3
	5	秋田県	0	0	0
	6	山形県	3	3	6
	7	福島県	3	3	6
	8	茨城県	3	3	6
関 東	9	栃木県	0	3	3
	10	群馬県	0	0	0
	11	埼玉県	3	3	6
	12	千葉県	0	0	0
	13	東京都	3	3	6
	14	神奈川県	3	0	3
	15	山梨県	0	0	0
北 信 越	16	新潟県	3	0	3
	17	長野県	0	3	3
	18	富山県	3	0	3
	19	石川県	0	0	0
	20	福井県	0	3	3
東 海	21	静岡県	3	3	6
	22	愛知県	3	3	6
	23	三重県	0	0	0
	24	岐阜県	0	0	0
近 畿	25	滋賀県	3	3	6
	26	京都府	0	3	3
	27	大阪府	3	0	3
	28	兵庫県	3	3	6
	29	奈良県	0	0	0
	30	和歌山県	3	3	6
中 国	31	鳥取県	3	0	3
	32	島根県	0	0	0
	33	岡山県	3	3	6
	34	広島県	0	0	0
	35	山口県	0	3	3
四 国	36	香川県	0	0	0
	37	徳島県	0	3	3
	38	愛媛県	3	3	6
	39	高知県	3	0	3
九 州	40	福岡県	0	0	0
	41	佐賀県	3	3	6
	42	長崎県	0	3	3
	43	熊本県	3	3	6
	44	大分県	0	0	0
	45	宮崎県	3	3	6
	46	鹿児島県	3	0	3
	47	沖縄県	0	0	0
合計			72	72	144

参加選手・監督一覧表
(少年男子)

年齢は令和7年4月1日現在

都道府県	監督氏名	番号	選手氏名	身長	年齢	選手所属
	監督所属					
北海道	工藤 望美	1 -	川尻 稜貴	180	17	北海道伊達開来高等学校
	室蘭市立港北中学校(職)	2 主将	橋本 優希	182	17	北海道伊達開来高等学校
青森県	工藤 治	1 主将	櫻田 大晴	179	17	青森県立青森東高等学校
	青森県教育庁学校教育課	2 -	工藤 歩怜	174	17	青森県立青森東高等学校
山形県	菅原 健一	1 主将	安野 韶	185	17	山形県立鶴岡工業高等学校
	オリエンタルモーター株式会社	2 -	伊藤 大悟	179	17	山形県立鶴岡工業高等学校
福島県	加藤 修吾	1 主将	佐藤 瑛翔	168	17	福島県立相馬高等学校
	有限会社加藤測量設計	2 -	小野 拳哉	175	17	福島県立相馬高等学校
茨城県	廣澤 学	1 主将	金澤 琉聖	176	17	茨城県立勝田工業高等学校
	茨城県立勝田工業高等学校(教)	2 -	鈴木 晴	183	16	茨城県立勝田工業高等学校
埼玉県	南 佳孝	1 -	小出 譜未	181	16	埼玉栄高等学校
	埼玉県立伊奈学園総合高等学校(教)	2 主将	都築 和真	180	16	埼玉栄高等学校
東京都	竹山 賢哉	1 主将	佐藤 加雲	176	17	東京立正高等学校
	駿台学園高等学校(教)	2 -	植松 稜生	183	16	東洋高等学校
神奈川県	柳澤 格	1 主将	田崎 鳩太	175	17	NPO法人湘南ベルマーレスポーツクラブ
	NPO法人湘南ベルマーレスポーツクラブ	2 -	小野寺 晉	174	17	NPO法人湘南ベルマーレスポーツクラブ
新潟県	松木 知寿	1 主将	遠藤 昊明	184	16	県立上越総合技術高等学校
	新潟県立上越総合技術高等学校(教)	2 -	齊藤 大珠	176	16	県立上越総合技術高等学校
富山県	山下 裕義	1 主将	藤坂 心大朗	169	16	南砺福野高等学校
	南砺市役所	2 -	小西 祐輔	169	16	南砺福野高等学校
静岡県	山本 倫之	1 主将	金原 康太	178	17	静岡県立浜松西高等学校
	静岡県立韮山高等学校(教)	2 -	新井 康生	182	17	静岡市立清水桜が丘高等学校
愛知県	石川 裕貴	1 -	神谷 琉斗	180	17	愛知県立碧南工科高等学校
	愛知淑徳高等学校(教)	2 主将	藤平 優太	170	17	愛知県立碧南工科高等学校
滋賀県	前田 洋平	1 主将	下元 琉煌	174	17	比叡山高等学校
	滋賀県立八日市養護学校(教)	2 -	吉見 元気	178	16	比叡山高等学校
大阪府	千葉 剛	1 主将	尾崎 拓海	176	17	常翔学園高等学校
	常翔学園高等学校(教)	2 -	千葉 陽斗	173	17	常翔学園高等学校
兵庫県	松代 卓也	1 主将	平松 秋寿	177	17	神港学園高等学校
	神港学園高等学校(教)	2 -	羽渕 正真	178	17	神港学園高等学校
和歌山県	西尾 太作	1 主将	瀬藤 悠太	167	17	和歌山県立和歌山北高等学校
	和歌山県立和歌山北高等学校(教)	2 -	岸本 浩一	166	16	和歌山県立和歌山北高等学校
鳥取県	桑名 伸一郎	1 主将	徳山 天	178	16	鳥取県立鳥取中央育英高等学校
	鳥取県立米子西高等学校(教)	2 -	御吉 大馳	180	17	鳥取県立鳥取中央育英高等学校
岡山県	由本 真己	1 主将	池本 翔一	172	17	岡山県立玉野光南高等学校
	岡山県立玉野光南高等学校(教)	2 -	浅山 瑛音	175	17	岡山県立玉野光南高等学校
愛媛県	楠原 千秋	1 主将	鈴木 秀太	179	17	愛媛県立三島高等学校
	愛媛県競技力向上対策本部	2 -	佐伯 煌平	183	16	愛媛県立松山工業高等学校
高知県	小島 大和	1 主将	花井 栄太	177	17	高知商業高等学校
	清水高等学校(教)	2 -	山中 銀二郎	178	17	高知商業高等学校
佐賀県	小森 優希	1 主将	菰田 鳩太	178	17	佐賀県立佐賀商業高等学校
	天山地区共同衛生処理場組合	2 -	立石 大和	175	17	佐賀県立佐賀商業高等学校
熊本県	池上 謙	1 主将	篠原 壱緒	181	17	鎮西高等学校
	鎮西高等学校(職)	2 -	岸本 祥	183	17	鎮西高等学校
宮崎県	嶋内 茂史	1 主将	大村 蓮音	186	17	日章学園高等学校
	日章学園高等学校(教)	2 -	大原 理玖	181	16	日章学園高等学校
鹿児島県	中山 育郎	1 主将	道下 鳩陽	178	17	鹿児島県立鹿屋高等学校
	鹿児島県立鹿児島中央高等学校(教)	2 -	松永 涼	183	17	鹿児島県立鹿屋高等学校

参加選手・監督一覧表 (少年女子)

年齢は令和7年4月1日現在

都道府県	監督氏名 監督所属	番号	選手氏名	身長	年齢	選手所属
北海道	尾崎 仁 酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校(教)	1 主将 2 -	林 美空 丸山 桃	162 157	17 17	酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校 北海高等学校
	堀内 梨絵 SVC	1 主将 2 -	大川 美咲 飯塚 仁愛	158 162	17 17	利府高等学校 利府高等学校
山形県	石田 和也 米沢中央高等学校(教)	1 - 2 主将	旦代 季桜良 湯田 笑夢	166 171	17 17	米沢中央高等学校 米沢中央高等学校
	紺野 真幹 有限会社廣瀬製作所	1 - 2 主将	舟山 葵 高野 愛菜	165 175	17 17	聖光学院高等学校 聖光学院高等学校
茨城県	大畠 康弘 茨城県立日立第二高等学校(教)	1 主将 2 -	瀧 凪咲 金澤 詩織	162 165	17 16	茨城県立日立第二高等学校 明秀学園日立高等学校
	外松 広美 とちぎビーチバレークラブ	1 主将 2 -	莊司 陽香梨 早乙女 璃緒	154 168	16 16	宇都宮中央高等学校 作新学院高等学校
埼玉県	中村 学 埼玉県立伊奈学園総合高等学校(教)	1 主将 2 -	大塚 歩弓 新井 莉晏	172 158	17 17	星野高等学校 埼玉県立大宮南高等学校
	塩谷 尚正 文京学院大学女子高等学校(教)	1 主将 2 -	今井 理梨花 佐野 倖春	167 172	15 15	文京学院大学女子高等学校 文京学院大学女子高等学校
長野県	三島 英徳 長野県ビーチバレー連盟	1 主将 2 -	伊藤 沙帆 務台 真己	161 169	17 17	松商学園高等学校 松商学園高等学校
	西村 久美子 学校法人青池学園(教)	1 - 2 主将	稻村 歌奈美 北野 優心	162 167	17 17	仁愛女子高等学校 仁愛女子高等学校
静岡県	戸塚 貴紀 静岡県立小笠高等学校(教)	1 主将 2 -	佐藤 樹里 名倉 希咲	169 171	17 17	静岡県立袋井商業高等学校 静岡県立浜松商業高等学校
	安藤 暢洋 名古屋市立名古屋商業高等学校(教)	1 主将 2 -	出水 和花 河野 華恵	151 160	17 17	名古屋市立名古屋商業高等学校 名古屋市立名古屋商業高等学校
滋賀県	若松 淑乃 滋賀県ビーチバレーボール連盟	1 主将 2 -	脇坂 湖晴 奥野 優凪	167 161	17 16	滋賀県立八幡高等学校 滋賀県立草津東高等学校
	江口 貴弘 京都橘大学(職)	1 主将 2 -	橘 柚希 井上 歩美	165 172	17 17	福知山成美高等学校 京都橘高等学校
兵庫県	寺口 朋孝 親和女子高等学校(職)	1 主将 2 -	尾崎 こころ 一柳 春月	175 170	17 15	親和女子高等学校 親和女子高等学校
	橋本 真弥 特別養護老人ホーム ときわ寮 川辺園	1 主将 2 -	森田 唯生 森下 沙耶	167 169	17 16	和歌山県立和歌山北高等学校 和歌山県立和歌山北高等学校
岡山県	中野 孝治 旭化成(株)水島製造所	1 主将 2 -	兒嶋 二菜 大森 音彩	157 165	17 17	倉敷翠松高等学校 倉敷翠松高等学校
	藤川 修司 長門高等学校(教)	1 主将 2 -	沖 紅李 濱田 桃香	160 165	17 17	長門高等学校 長門高等学校
徳島県	安井 良和 鳴門渦潮高等学校(教)	1 主将 2 -	前田 くるみ 舟井 萌	171 165	17 17	鳴門渦潮高等学校 徳島市立高等学校
	福井 美香 松山東雲女子大学(職)	1 主将 2 -	村上 観月 宇都宮 萌里	164 171	17 16	愛媛県立松山中央高等学校 愛媛県立西条高等学校
佐賀県	藤山 文比呂 佐賀県立牛津高等学校(教)	1 主将 2 -	一ノ瀬 琉愛 福山 暖乃	163 158	17 16	佐賀県立牛津高等学校 佐賀県立牛津高等学校
	平野 智也 活水高等学校(教)	1 主将 2 -	吉田 優羽 尾崎 日萌	155 171	17 17	活水高等学校 活水高等学校
熊本県	川内 隆司 城北高等学校(教)	1 主将 2 -	田村 心 金ヶ江 明加	162 158	17 17	城北高等学校 城北高等学校
	田邊 陽一 宮崎市役所	1 主将 2 -	岩松 琴音 黒仁田 千祥	165 167	17 17	宮崎県立都城商業高等学校 日南学園高等学校

バレーボール競技成績採点方法

(1) 競技得点算出方法

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
6人制成年男子		6人制種目は1位40点、2位35点、3位30点、4位25点、5位(2チーム)各17.5点、7位(2チーム)各7.5点の競技得点を与える。
6人制成年女子	6人制成年女子	
6人制少年男子	6人制少年女子	ビーチバレーボール種目は1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位(2チーム)各10.5点、7位(2チーム)4.5点の競技得点を与える。
6人制少年女子		
ビーチバレーボール少年男子	ビーチバレーボール少年女子	
ビーチバレーボール少年女子		

(2) 参加得点

大会(ブロック大会含む)に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

男女総合(天皇杯得点)成績一覧表

都道府県	種別				6人制		競技得点合計	参加得点	得点総合計	順位
	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	ビーチバレーボール	少年男子				
1 北海道										
2 青森県										
3 岩手県										
4 宮城県										
5 秋田県										
6 山形県										
7 福島県										
8 茨城県										
9 栃木県										
10 群馬県										
11 埼玉県										
12 千葉県										
13 東京都										
14 神奈川県										
15 山梨県										
16 新潟県										
17 長野県										
18 富山県										
19 石川県										
20 福井県										
21 静岡県										
22 愛知県										
23 三重県										
24 岐阜県										
25 滋賀県										
26 京都府										
27 大阪府										
28 兵庫県										
29 奈良県										
30 和歌山県										
31 鳥取県										
32 島根県										
33 岡山県										
34 広島県										
35 山口県										
36 香川県										
37 徳島県										
38 愛媛県										
39 高知県										
40 福岡県										
41 佐賀県										
42 長崎県										
43 熊本県										
44 大分県										
45 宮崎県										
46 鹿児島県										
47 沖縄県										

女子総合(皇后杯得点)成績一覧表

都道府県	種別		6人制	ビーチバレー ボール	競技得点 合計	参加得点	得点 総合計	順位
	成年女子	少年女子						
1 北海道								
2 青森県								
3 岩手県								
4 宮城県								
5 秋田県								
6 山形県								
7 福島県								
8 茨城県								
9 栃木県								
10 群馬県								
11 埼玉県								
12 千葉県								
13 東京都								
14 神奈川県								
15 山梨県								
16 新潟県								
17 長野県								
18 富山県								
19 石川県								
20 福井県								
21 静岡県								
22 愛知県								
23 三重県								
24 岐阜県								
25 滋賀県								
26 京都府								
27 大阪府								
28 兵庫県								
29 奈良県								
30 和歌山県								
31 鳥取県								
32 島根県								
33 岡山県								
34 広島県								
35 山口県								
36 香川県								
37 徳島県								
38 愛媛県								
39 高知県								
40 福岡県								
41 佐賀県								
42 長崎県								
43 熊本県								
44 大分県								
45 宮崎県								
46 鹿児島県								
47 沖縄県								



上段:開催地

過去の成績一覧表「栄光のあと」

回	年	一般男子		教員男子		一般女子		高校男子		高校女子	
		6人制	9人制	6人制	9人制	6人制	9人制	6人制	9人制	6人制	9人制
1	開催県 昭和21 京都・奈良・滋賀 大阪・兵庫	6人制 全兵庫 (兵庫)	9人制 6人制 9人制 (兵庫)	6人制 9人制 (兵庫)	6人制 9人制 (兵庫)	6人制 9人制 (東京)	6人制 9人制 (東京)	6人制 9人制 (広島)	6人制 9人制 (広島)	6人制 9人制 (広島)	6人制 9人制 (兵庫)
2	石川 昭和23	オール京都 (京都)	福岡市教員 (福岡)	福岡市教員 (福岡)	福岡市教員 (福岡)	福岡市教員 (福岡)	福岡市教員 (福岡)	鹿屋高女みくさ會 (愛知)	鹿屋高女みくさ會 (愛知)	鹿屋高女みくさ會 (鹿児島)	鹿屋高女みくさ會 (鹿児島)
3	福岡 昭和24	福岡市 (広島)	嚙鳴クラブ (広島)	嚙鳴クラブ (広島)	嚙鳴クラブ (広島)	嚙鳴クラブ (福岡)	嚙鳴クラブ (福岡)	久留米市 入部具樂部 (岡山)	久留米市 入部具樂部 (岡山)	久留米市 入部具樂部 (岡山)	久留米市 入部具樂部 (岡山)
4	京都・千葉・埼玉 山梨・神奈川 昭和25	横浜市 嚙鳴クラブ (広島)	横浜市 嚙鳴クラブ (広島)	横浜市 嚙鳴クラブ (福岡)	横浜市 嚙鳴クラブ (福岡)	横浜市 嚙鳴クラブ (福岡)	横浜市 嚙鳴クラブ (福岡)	北海道 北海道いスマーカー女學院 (北海道)	北海道 北海道いスマーカー女學院 (北海道)	北海道 北海道いスマーカー女学院 (静岡)	北海道 北海道いスマーカー女学院 (静岡)
5	愛知 昭和26	八幡製鐵所 (福岡)	八幡製鐵所 (福岡)	八幡製鐵所 (福岡)	八幡製鐵所 (福岡)	八幡製鐵所 (福岡)	八幡製鐵所 (福岡)	倉紡萬壽 (岡山)	倉紡萬壽 (岡山)	倉紡萬壽 (静岡)	倉紡萬壽 (静岡)
6	広島 昭和27	呉市 (岡山)	倉紡萬壽 (岡山)	倉紡萬壽 (岡山)	倉紡萬壽 (岡山)	倉紡萬壽 (岡山)	倉紡萬壽 (岡山)	島市 山紡足利 (福木)	島市 山紡足利 (福木)	島市 山紡足利 (静岡)	島市 山紡足利 (静岡)
7	福島・宮城 山形 昭和28	福島市 (福岡)	八幡製鐵所 (福岡)	八幡製鐵所 (福岡)	八幡製鐵所 (福岡)	八幡製鐵所 (福岡)	八幡製鐵所 (福岡)	福島市 鐘糸四日市 (三重)	福島市 鐘糸四日市 (三重)	福島市 鐘糸四日市 (三重)	福島市 鐘糸四日市 (三重)
8	香川・徳島 愛知・愛媛 昭和29	徳島市 (東レ)九鱗會 (滋賀)	徳島市 (東レ)九鱗會 (滋賀)	徳島市 (東レ)九鱗會 (滋賀)	徳島市 (東レ)九鱗會 (滋賀)	徳島市 (東レ)九鱗會 (滋賀)	徳島市 (東レ)九鱗會 (滋賀)	丸龜市 鐘糸四日市 (三重)	丸龜市 鐘糸四日市 (三重)	丸龜市 鐘糸四日市 (秋田)	丸龜市 鐘糸四日市 (秋田)
9	北海道 昭和30	北海道 (東京)	慶應義塾大学 (東京)	北海道 (東京)	北海道 (東京)	北海道 (東京)	北海道 (東京)	小樽市 鐘糸四日市 (三重)	小樽市 鐘糸四日市 (三重)	藤沢高校 (神奈川)	中村高校 (東京)
10	神奈川 昭和31	川崎市 (福岡)	川崎市 (福岡)	川崎市 (福岡)	川崎市 (福岡)	川崎市 (福岡)	川崎市 (福岡)	川崎市 大日本紡績貝塚工場 (大阪)	川崎市 大日本紡績貝塚工場 (大阪)	藤沢市 琴ヶ丘高校 (兵庫)	川崎市 琴ヶ丘高校 (兵庫)
11	兵庫 昭和32	神戸市 (福岡)	神戸市 (福岡)	神戸市 (福岡)	神戸市 (福岡)	神戸市 (福岡)	神戸市 (福岡)	神戸市 倉紡倉敷 (岡山)	神戸市 倉紡倉敷 (岡山)	神戸市 倉紡倉敷 (岡山)	神戸市 倉紡倉敷 (岡山)
12	静岡 昭和33	浜松市 (福岡)	浜松市 (福岡)	浜松市 (福岡)	浜松市 (福岡)	浜松市 (福岡)	浜松市 (福岡)	浜松市 熱海市 大日本紡績貝塚工場 (大阪)	浜松市 熱海市 大日本紡績貝塚工場 (大阪)	浜松市 熱海市 大日本紡績貝塚工場 (大阪)	浜松市 熱海市 大日本紡績貝塚工場 (大阪)
13	富山 昭和34	魚津市 (滋賀)	魚津市 (滋賀)	魚津市 (滋賀)	魚津市 (滋賀)	魚津市 (滋賀)	魚津市 (滋賀)	高岡市 金沢教員 (石川)	高岡市 金沢教員 (石川)	高岡市 金沢教員 (石川)	高岡市 金沢教員 (石川)
14	東京・埼玉 昭和35	八幡製鐵 (福岡)	八幡製鐵 (福岡)	八幡製鐵 (福岡)	八幡製鐵 (福岡)	八幡製鐵 (福岡)	八幡製鐵 (福岡)	東京都(世田谷区)海沢 倉紡倉敷 (岡山)	東京都(世田谷区)海沢 倉紡倉敷 (岡山)	崇徳高校 (福岡)	中村高校 (東京)
15	熊本 昭和36	東洋レーヨン九鱗會 (滋賀)	東洋レーヨン九鱗會 (滋賀)	東洋レーヨン九鱗會 (滋賀)	東洋レーヨン九鱗會 (滋賀)	東洋レーヨン九鱗會 (滋賀)	東洋レーヨン九鱗會 (滋賀)	熊本市 高島市 高島市 (広島)	熊本市 高島市 高島市 (広島)	熊本市 高島市 高島市 (広島)	八代市 豊橋東高校 (愛知)
一般重別に6人制を追加											
16	秋田 昭和36	大館市 東洋レーヨン九鱗會 (滋賀)	大館市 東洋レーヨン九鱗會 (滋賀)	大館市 東洋レーヨン九鱗會 (滋賀)	大館市 東洋レーヨン九鱗會 (滋賀)	大館市 東洋レーヨン九鱗會 (滋賀)	大館市 東洋レーヨン九鱗會 (滋賀)	大館市 ヤシカ本社 (北海道)	大館市 ヤシカ本社 (北海道)	鷹巣町 藤沢商業高校 (神奈川)	鷹巣町 藤沢商業高校 (神奈川)

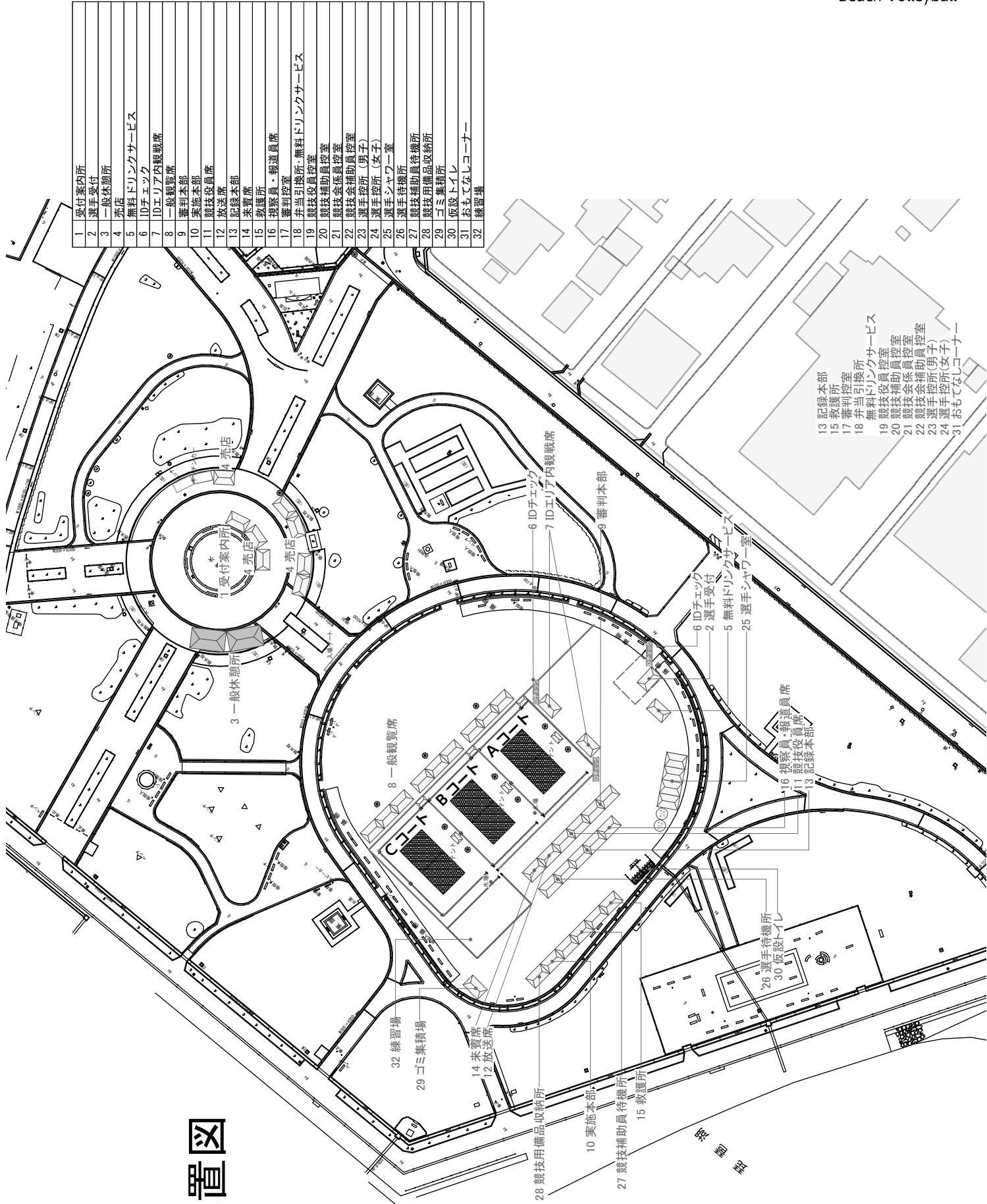


成年女子種別に9人制を追加		昭和53 下諏訪町		岡谷市・辰野町		下諏訪町	
33	長野	富士フィルム (神奈川)	岐阜教員 (岐阜)	カネボウ (三重)	富崎マツダ (宮崎)	宇都宮商業高校 (山口)	宇都宮女子商業高校 (栃木)
34	昭和54	都城市 (広島)	岐阜教員 (岐阜)	カネボウ (三重)	富崎マツダ (宮崎)	都城市 佐野市	小林市 吉川商業高校 (宮城)
35	昭和55	新日本製鉄 (大阪)	佐野排球会 (栃木)	久光製薬 (佐賀)	富士電機川崎 (神奈川)	大阪商業大学付属高校 (大阪)	成安女子高校 (京都)
36	昭和56	事実広島 (広島)	守山市	カネボウ (三重)	日清紡能登川 (滋賀)	大阪運拔 (大阪)	近江八幡市
37	昭和57	富士フィルム (神奈川)	妻川町 (長野)	カネボウ (三重)	安来市	宇都宮女子商業高校 (栃木)	宇都宮女子商業高校 (栃木)
38	昭和58	島根	伊勢崎市	伊勢崎市	西日本相互銀行 (福岡)	出雲市	安来市 全東京 (東京)
39	昭和59	群馬	住友金属排球団 (福岡)	久光製薬 (佐賀)	群馬銀行 (群馬)	東洋紡 (大阪)	東洋高校 (東京)
40	昭和60	奈良	新庄町 (福岡)	香芝町	西日本銀行 (福岡)	香芝町	太田市
41	昭和61	鳥取	住友金属 (大阪)	専売九州 (福岡)	法政二高 (神奈川)	桜井市	水上農業高校 (兵庫)
42	昭和62	山梨	倉吉市 (大阪)	羽合町	東洋紡 (大阪)	北条町	当麻市
		冲縄	横浜町 (三重)	山形クラブ (山形)	群馬銀行 (群馬)	倉吉市	古川商業高校 (宮城)
			日本石油 (東京)	甲府市	法政二高 (神奈川)	甲府市	倉吉市 全東京 (東京)
			コスモ石油 (三重)	山梨クラブ (山梨)	山梨中央銀行 (山梨)	山梨市	竜王町
			浦添市	平良市	東洋学園高校 (東京)	山梨市	水上高校 (兵庫)
			日本電気 (東京)	沖縄銀行 (沖縄)	浦添市	具志川市	那覇市
				ダイエー (大阪)	琉球銀行 (沖縄)	東海大第四高校 (北海道)	扇城高校 (大分)
成年種別が1・2部制となる							
回	年	成年男子1部	成年男子2部	成年女子1部	成年女子2部	少年男子	少年女子
43	開催県	6人制	9人制	6人制	9人制	6人制	6人制
43	昭和63	福知山市	綾部市	舞鶴市	舞鶴市	福知山市	福知山市
43	京都	神戸製鋼 (兵庫)	京都選抜 (京都)	全京都男子 (京都)	日立金属安来 (鳥根)	福知山市	福知山市
44	平成元	北海道	深川市	岩見沢市	深川市	福知山市	福知山市
44	平成2	東レガ麟会 (静岡)	三菱電機 (兵庫)	大阪	久光製薬 (佐賀)	山梨中央銀行 (山梨)	福知山市
45	平成3	富士フィルム (神奈川)	久留米市	福岡	ユニチカ (大阪)	群馬銀行 (群馬)	福岡
46	平成3	石川	富士通 (兵庫)	富士通 (兵庫)	久留米市	福岡	福岡選抜 (福岡)
47	平成4	富士フィルム (神奈川)	富士通 (兵庫)	富士通 (兵庫)	遊佐町	福岡	福岡選抜 (福岡)
48	平成5	山形	富士フィルム (神奈川)	神奈川選抜 (神奈川)	日立	山中町	山中町
		香川・徳島	富士フィルム (神奈川)	丸亀市	西日本銀行 (福岡)	金沢市	金沢市
				岡山選抜 (岡山)	引田町	酒田市	大阪選抜 (大阪)
				香川旧友会 (香川)	善通寺市	宇多津町	八幡町
					伊トヨーカドー (埼玉)	のじぎく (兵庫)	東京
					遊佐町	福岡	全東京 (東京)
					西日本銀行 (東京)	酒田市	加賀市
					神奈川銀行 (東京)	宮城	宮城
					引田町	飯山町	丸鹿市
					群馬銀行 (群馬)	神奈川 (神奈川)	金利谷高等学校 (神奈川)
							國學院大學附属木高等学校 (神奈川)

49	平成6 愛知	名古屋市 富士フィルム (神奈川)	田原町 富士通 (兵庫)	春日井市 日本電装 (愛知)	田原町 群馬銀行 (群馬)	名古屋市 愛知県選抜 (愛知)	豊橋市 福岡選抜 (福岡)	春日井市 九州文化学園高等学校 (長崎)
50	平成7 福島	会津若松市 住友金属工業㈱	喜多方市 富士通 (兵庫)	会津若松市 神奈川選抜 (神奈川)	喜多方市 群馬銀行 (群馬)	ニットークラブ (福島)	神奈川県 福島市	岡山県 福島市
51	平成8 広島	広島市 富士フィルム (神奈川)	三次会場 富士通 (兵庫)	府中市 広島県選抜 (広島)	府中市 マツダ (広島)	千葉選抜 (千葉)	広島市 大阪府	吉田町 大分県
52	平成9 大阪	堺市 大阪選抜 (大阪)	東大阪市 住友電工 (大阪)	東大阪市 大阪選抜 (大阪)	貝塚市 東芝シーガルズ (神奈川)	阪南市 大阪選抜 (大阪)	牧方市 大阪府	大阪市 大阪府
53	平成10 神奈川	南足柄市 富士フィルム (神奈川)	藤沢市 住友電工 (大阪)	座間市 神奈川選抜 (神奈川)	相模原市 東芝シーガルズ (神奈川)	座間市 神奈川県中央交通 (神奈川)	藤沢市 神奈川選抜 (神奈川)	南足柄市 石川県
成年種別の1・2部制を廃止								
	回	開催県	成年男子	成年女子	成年女子	少年男子	少年女子	
54	平成11 熊本	牛深市 NEC (東京)	人吉市 富士通 (兵庫)	合志町 熊本選抜 (熊本)	相良村 群馬銀行 (群馬)	6人制 熊本市	6人制 熊本市	6人制 熊本市
55	平成12 富山	黒部市 東レアローズ (静岡)	朝日町 北陸電力 (富山)	黒部市 日立ベルフィーユ (東京)	入善町 群馬銀行 (群馬)	魚津市 長野県	魚津市 長野県	滑川市 山口県
56	平成13 宮城	岩沼市 JTサンダーズ (広島)	志津川町・喜山町 東北リコー (宮城)	岩沼市 パイオニア・レッドウイングス (宮城)	志津川町・鰐津町 群馬銀行 (群馬)	田尻町 埼玉県	田尻町 埼玉県	古川市・小牛田町 長崎県
57	平成14 高知	中芸地区 JTサンダーズ (広島)	安芸市 東北リコー (宮城)	中芸地区 シーガルズ (岡山)	安芸市 群馬銀行 (群馬)	須崎市 長野県	須崎市 長野県	大正町 東京都
58	平成15 静岡	富士川町 サントリー (大阪)	伊豆最町 東北リコー (宮城)	裾野市 シーガルズ (岡山)	天城湯ヶ鳥町 群馬銀行 (群馬)	富士市 長野県	富士市 長野県	三島市 京都府
59	平成16 埼玉	越谷市 JTサンダーズ (広島)	所沢市 中部徳洲会病院 (沖縄)	行田市 シーガルズ (岡山)	所沢市 ペイオニア所沢 (埼玉)	深谷市 埼玉県	深谷市 埼玉県	川越市 長崎県
60	平成17 岡山	高梁市 JTサンダーズ (広島)	吉備中央町 岡山選抜 (岡山)	赤磐市 シーガルズ (岡山)	岡山市 松下電池 (大阪)	玉野市 岡山県	玉野市 岡山県	岡山市 長崎県
61	平成18 兵庫	小野市 サントリーサンバーズ (大阪)	明石市 富士通 (兵庫)	多可町 シーガルズ (岡山)	洲本市 富士通デン (兵庫)	加古川市 広島県	加古川市 広島県	たつの市 長崎県
62	平成19 秋田	天館市 JTサンダーズ (広島)	大館市 中部徳洲会病院 (中綱)	大館市 東レアローズ (滋賀)	北秋田市 TDK (秋田)	横手市 福岡県	横手市 福岡県	横手市 京都府
63	平成20 大分	別府市 大分三好 (大分)	日田市 中部徳洲会病院 (中綱)	別府市 シーガルズ (岡山)	豊後高田市 佐伯長陽会J.O (大分)	別府市 愛知県	別府市 愛知県	別府市 山口県
64	平成21 新潟	小千谷市 ジェイテクトSTINGS (愛知)	魚沼市 東北リコー (宮城)	小千谷市 シーガルズ (岡山)	魚沼市 佐賀エレクトロニクス (佐賀)	長岡市 千葉県	長岡市 千葉県	長岡市 大分県
65	平成22 千葉	東金市 JTサンダーズ (広島)	茂原市 住友電工 (大阪)	茂原市 シーガルズ (岡山)	東金市 富士通デン (兵庫)	東金市 福岡県	東金市 福岡県	大網白里町 宮城县

成年男女別の9人制を発表					
年	開催県	成年男子	成年女子	6人制	少年男女
平成23	山口	山口市	山口市	山口市	山口県
66	山口	FC東京 (東京)	東レアローズ (滋賀)	山口市	山口県
67	岐阜	安八町 豊田合戦 (愛知)	美濃加茂市 久光製薬 (佐賀)	山県市	海津市
平成25	東京	立川市 豊田合戦 (愛知)	パオニアアレッドウイングス (山形)	町田市	町田市
68	長崎	諫早市 ながさき (長崎)	岡山シーカルズ (岡山)	島原市	佐世保市
平成26	和歌山	橋本市 東レアローズ (静岡)	橋本市 岡山シーカルズ (岡山)	橋本市	大阪府
70	岩手	一関市 JTサンタース (広島)	一関市 上尾メディックス (埼玉)	花巻市	長崎県
71	ビーチハーボール種目の追加	年	6人制	東京都	大阪府
72	愛媛	八幡浜市 FC東京 (東京)	伊方町 久光製薬スプリングス (佐賀)	伊予市	伊予市
平成30	福井	あわら市 JTサンタース (広島)	あわら市 久光製薬株式会社 (佐賀)	坂井市	福井県
73	ビーチハーボール種目の追加	年	6人制	東京都	小浜市
74	鹿児島	成年男子 ひたちなか市 東レ	成年女子 ひたちなか市 東レ株式会社 (静岡)	鬼北町 大阪府	愛媛県
75	令和2	いちき串木野市	いちき串木野市	坂井市	小浜市
76	三重	津市	津市	東京都	神奈川県
77	令和4	佐野市 第7席天 (茨城)	鹿沼市 石川選抜 (石川)	宇都宮市	津市
78	令和5	いちき串木野市 JTサンタース (広島)	鹿屋市 久光スプリングス (佐賀)	熊本県	足利市
特別	鹿児島	小城市 埼玉アザレア (埼玉)	佐賀市 SAGA久光スプリングス (佐賀)	鹿児島市	岐阜県
79	令和6	草津市	草津市	東京都	大崎町
80	令和7	守山市	守山市	岡山県	東京都
81	滋賀	近江八幡市	近江八幡市	守山市	伊万里市
82	83	中止	中止	津市	愛媛県
84	85	中止	中止	津市	長浜市

会場配置図





NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント（暴力、暴言、ハラスメントなど）に、
みんなが『NO！』と言う社会を目指して

『スポハラ（スポーツ・ハラスメント）』とは？

「スポハラ（スポーツ・ハラスメント）」とは、スポーツの現場において、「暴力」、「暴言」、「ハラスメント」、「差別」など“安全・安心にスポーツを楽しむことを害する行為”的な行為のことです。

指導者と指導を受ける者との関係のみならず、スポーツの現場における関係者の誰によっても、また誰に対してであっても、スポハラは起こります。



Japanese
Olympic
Committee



アスリートの盗撮、 写真・動画の悪用、 悪質なSNS投稿は 卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組みます。

- ・ 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- ・ 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- ・ SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆さんのご理解が欠かせません。

これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。 SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。
今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>



- ・ 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- ・ SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪(名誉毀損罪)として処罰される可能性があります。
- ・ 匿名による投稿であっても、法的手続により、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。



勝利を超える価値がある

私たちは信じる。

正々堂々と競いあう潔さを。

相手をリスペクトすることで生まれる友情や感動を。

まっすぐ挑戦しつづける、そこに、

自分や、仲間や、社会さえ変える力があることを。

さあ、すべては、私たちの中にある

フェアネスの心からはじまる。

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構



スポーツと、望む未来へ。

わたしたちは、JAPAN GAMES を応援しています。



Otsuka 大塚製薬



三井住友海上
MS&AD INSURANCE GROUP

セレスポ 時事通信

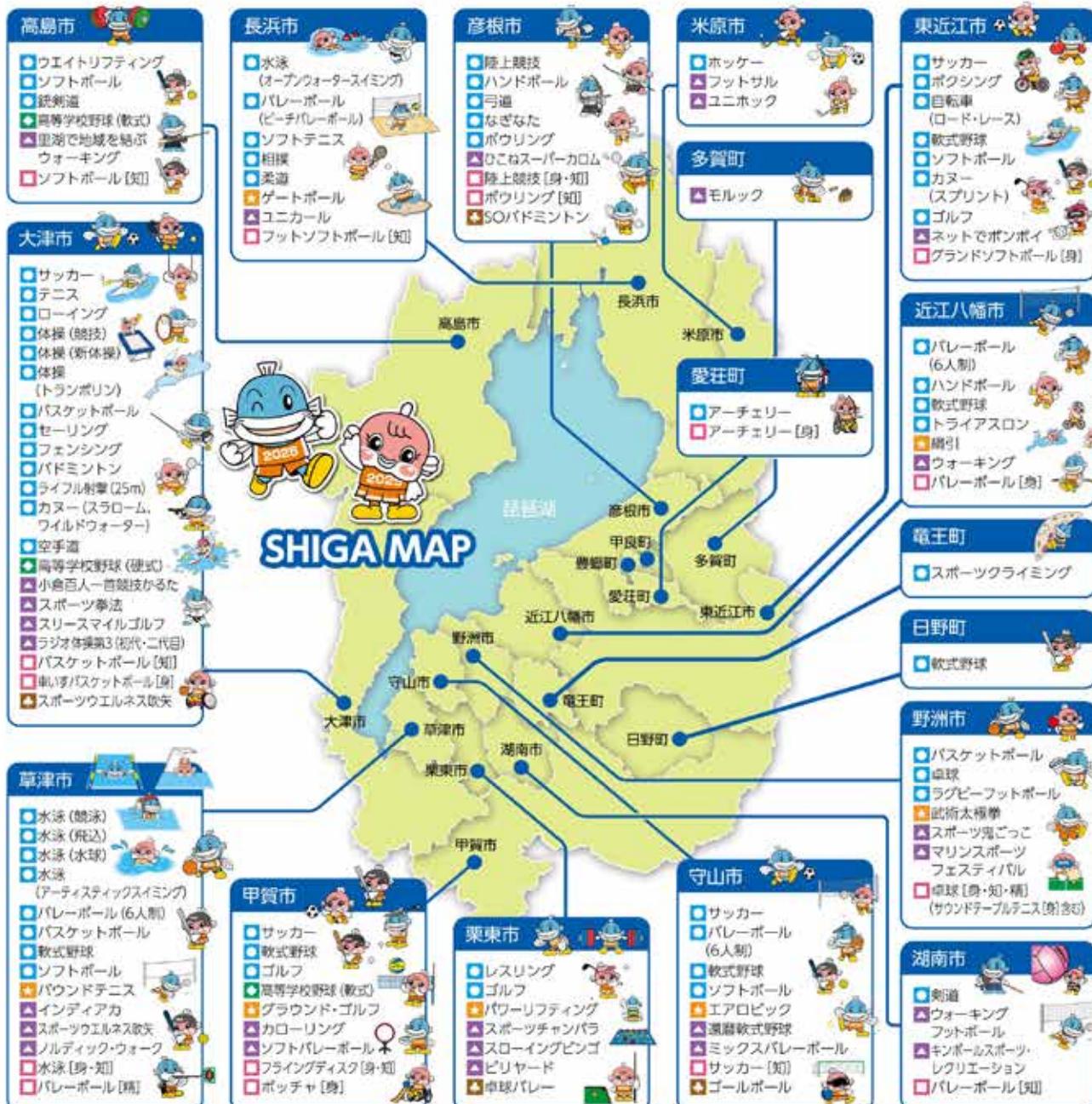
湖国の感動 未来へつなぐ



MEMO

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 競技会場地マップ

2025年8月現在



国民スポーツ大会

● 正式競技(37競技) ■ 特別競技(1競技) □ 公開競技(7競技)
▲ デモンストレーションスポーツ(26競技)

全国险塞者不求一以大令

【身体障害者】
正式競技(14競技) オープン競技(4競技)
【身】=身体障害者 【知】=知的障害者 【精】=精神障害者
※国スポ競技会の詳細については各競技会場市町にお問い合わせください。
※主催者と競技会場の連絡を取る場合は、競技会場に直接お問い合わせください。

申所在地と通常準備市町が異なる場合があります。

關於問題的多樣性



びわこ国体・びわこ大会から44年ぶりの開催!

国スロ実施期間	令和7年 9月28日(日)～10月8日(水) [11日間開催]
国スロ実施期間延長	令和7年9月6日(土)～9月15日(月)、令和7年9月21日(日)～9月25日(水)
国スロ実施期間	令和7年10月25日(土)～10月27日(月) [3日間開催]

大会 PR
整理者/小野

さらなる高みを目指して、日々努力するアスリートの姿を胸に、あなたの腕力もUP! どうぞ、ご購入ください。



本会公式SNS・HPはコチラから! [進算2023](#)

10

Instagram



X



大企业



1



2024年から国民体育大会(国体)は、国民スポーツ大会(国スポ)に名称変更されました。

- 例：既往ある心臓疾患や歯科疾患を有したPTG® 製剤服用者
- インキ：植物性インキを使用

湖国の感動 未来へつなぐ



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

2025



国スポ・障スポ滋賀2025 大会HP

<https://shiga-sports2025.jp/>



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025 長浜市公式サイト

<https://nagahama-kokusupo2025.jp/>



長浜市公式

Instagram

国スポチャンネル

<https://japangamestv.japan-sports.or.jp/>



【競技記録・速報】インターネット・携帯サイト

開設期間 令和7年9月1日(月)～12月26日(金)

PC・スマホ

<https://kirokukensaku.net/5NS25/index.html>



フィーチャーフォン(ガラケー)

<http://kirokukensaku.net/5NS25/mob/index.html>



国スポの観覧・観戦に関するお問い合わせ

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局

コールセンター TEL:0120-550-882

第79回国民スポーツ大会バレーボール競技会ビーチバレーボール種目
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ長浜市実行委員会事務局
TEL:0749-65-6303

